

金沢市生涯学習振興基本計画



ともに学び ともに拓く
創造性あふれる
金沢のひと・まちづくり



はじめに

金沢市では、平成8年に「金沢市生涯学習推進計画」を策定し、学習・文化施設の計画的な整備・充実、学習機会の拡充、生涯学習情報ネットワークの構築など、本市生涯学習の基盤整備に努めてまいりました。平成18年には、第2次計画である「新・金沢市生涯学習推進計画」を策定し、高度情報化に対応した学習環境や生涯学習推進拠点となる施設の整備、学校と地域社会の連携促進による教育力の向上や読書活動の推進など、市民一人一人の、学びによる生きがいと暮らしの創造に向けた、施策の具現化に取り組んでまいりました。

しかし、グローバル化や、今後も加速が予想される少子化・高齢化の進展など、社会の急激な変化を背景に、家族形態の変容、価値観やライフスタイルの多様化が一層進行する中で、一人一人が多様な個性・能力を生かし、他者と協働しながら、新たな価値を創造していくことができる生涯学習社会の実現に向けて、多種多様な学習機会の提供、学習環境の整備や体制の構築など、新たな行政の対応が求められています。

このことから、本市における生涯学習の一層の振興を図るため、今後10年間(平成28年度～平成37年度)の生涯学習のめざすべき姿や取り組むべき施策等を明らかにした、「金沢市生涯学習振興基本計画」を策定いたしました。

本計画では、基本理念を「ともに学び ともに拓く 創造性あふれる 金沢のひと・まちづくり」とし、「社会の変化に対応し、新たな自己を開拓することのできる学び」「ふるさとを愛し、人を思いやる豊かな心を持つことのできる学び」など、市民と行政がともにめざす5つの学びの姿を掲げました。

今後は、市民の皆様、企業や関係団体等と連携・協力し、本計画による施策の推進と生涯学習の振興に努めてまいりたいと存じますので、一層のご理解とご協力をお願い申し上げます。

最後に、本計画の策定にあたり、多大なご尽力をいただきました社会教育委員の皆様、アドバイザーの金沢大学地域連携推進センター浅野秀重教授、貴重なご意見をお寄せいただいた市民の皆様に心から感謝を申し上げます。

平成27年11月

金沢市教育委員会

目次

第1章 金沢市生涯学習振興基本計画策定の趣旨 2

1. 計画策定の背景と目的
2. 計画の位置付け
3. 計画期間

第2章 金沢市における生涯学習の現況 3

1. 国の動向
2. 石川県の動向
3. 金沢市の動向
 - (1) 金沢市の取り組み
 - (2) 市民ニーズ

金沢市生涯学習振興基本計画概要図 7

第3章 金沢市生涯学習振興基本計画の基本的な考え方 9

1. 基本理念

ともに学び ともに拓く
創造性あふれる 金沢のひと・まちづくり

2. めざす学びの姿と期待される取り組み

- 【めざす学びの姿1】 社会の変化に対応し、新たな自己を開拓することのできる学び
- 【めざす学びの姿2】 健康で生きがいのあるくらしのために
楽しみながら取り組むことのできる学び
- 【めざす学びの姿3】 ふるさとを愛し、人を思いやる豊かな心を持つことのできる学び
- 【めざす学びの姿4】 仲間とともに手をつなぎ、課題を共有し、解決することのできる学び
- 【めざす学びの姿5】 金沢の伝統・文化を活かした個性あるまちを創ることのできる学び

3. 基本的方向性

基本的方向性 1 13

すべてのライフステージにわたる多様な学習ニーズへの対応に取り組みます

- 基本施策の考え方① 地区公民館等における持続可能な社会づくりに向けた学習の推進
- 基本施策の考え方② 自主的な学習及び読書活動の推進
- 基本施策の考え方③ 職業観の醸成や新産業創出に資する学習機会の提供
- 基本施策の考え方④ 自己を高めるための学び直しへの支援
- 基本施策の考え方⑤ スポーツ活動の充実(金沢市スポーツ推進計画の具現化)
- 基本施策の考え方⑥ 心と身体の健康づくりに関する学習の推進
- 基本施策の考え方⑦ 障害のある人、高齢者、働く世代、子育て世代にも
学びやすい機会の提供

基本的方向性 2 15

青少年の育成のために家庭・地域教育力の向上に取り組みます

- 基本施策の考え方① 青少年の主権者教育の推進
- 基本施策の考え方② 地域で子どもを育てる意識向上活動への支援
- 基本施策の考え方③ 地方創生に向けた学生と若い世代の社会参画の推進
- 基本施策の考え方④ ふるさとの自然や社会、文化、偉人に関する学習活動の推進
- 基本施策の考え方⑤ 人権教育など他を思いやる心を育む学習の推進
- 基本施策の考え方⑥ 学校、家庭、地域の連携促進による協力体制の推進
- 基本施策の考え方⑦ 子ども読書活動の推進
- 基本施策の考え方⑧ 「めざすべき金沢の子ども像」の実現に向けた家庭教育の推進

基本的方向性 3 17

市民参画と協働を推進するために学びの場の創出に取り組みます

- 基本施策の考え方① 市民の学びの成果の活用とボランティア活動の奨励
- 基本施策の考え方② 市民主体の学習による地域課題解決力の育成
- 基本施策の考え方③ 地域コミュニティ活動への支援
- 基本施策の考え方④ NPO、企業や市民と行政の協力・協働関係の構築
- 基本施策の考え方⑤ 地域づくり・まちづくりに関する学習の機会の提供

基本的方向性 4 19

学習の拠点整備・情報システムの活用など、生涯学習環境の充実に取り組みます

- 基本施策の考え方① ともに学ぶ生涯学習推進拠点となる施設の整備と機能の充実及び施設連携の強化
- 基本施策の考え方② 行政、民間、高等教育機関の連携による学習機会の提供
- 基本施策の考え方③ 学習情報、学習者支援ネットワークの形成
- 基本施策の考え方④ 高度情報化に対応した学習情報の提供と学習環境の整備
- 基本施策の考え方⑤ あらゆる世代への情報リテラシー（情報活用能力）及び情報モラル教育の推進

基本的方向性 5 20

金沢らしい個性ある学習文化都市づくりに取り組みます

- 基本施策の考え方① 伝統文化を未来へつなげる新たな文化創造のための学習の推進
- 基本施策の考え方② 美術館や博物館等を生かした学習の充実
- 基本施策の考え方③ 金沢らしい学習文化財の新たな発見と活用
- 基本施策の考え方④ 多文化共生をめざした「交流拠点都市金沢」の発信
- 基本施策の考え方⑤ 市民の多彩な芸術活動への支援
- 基本施策の考え方⑥ 教育・文化施設が集積した学習文化都市づくり

第4章 金沢市生涯学習振興基本計画の実現に向けて 22

1. 推進体制

- (1) 金沢市社会教育委員の会議の開催
- (2) 金沢市生涯学習推進連絡会議の開催

2. 評価と見直し

資料編

- 1. 金沢市民憲章 26
- 2. 金沢市生涯学習振興基本計画の主な関連事業 27
- 3. 金沢市民アンケートの結果 46
- 4. 金沢市生涯学習振興基本計画策定の経緯 62

金沢市生涯学習振興基本計画

- 第 1 章 | 金沢市生涯学習振興基本計画策定の趣旨
- 第 2 章 | 金沢市における生涯学習の現況
- 第 3 章 | 金沢市生涯学習振興基本計画の基本的な考え方
- 第 4 章 | 金沢市生涯学習振興基本計画の実現に向けて

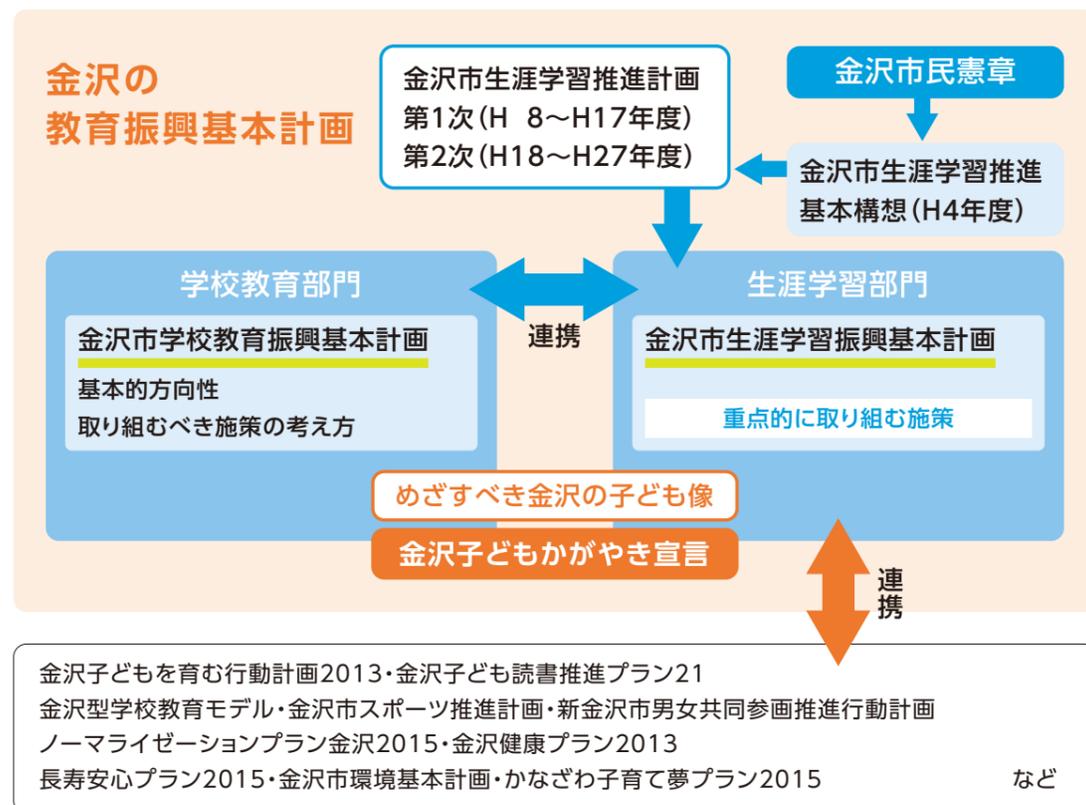
1 計画策定の背景と目的

本市の生涯学習の推進のため、平成18年3月に策定した第2次計画である「新・金沢市生涯学習推進計画」(平成18年度～27年度)が、計画期間の10年を経過することから、市民の意識調査の結果を踏まえ、教育関連法の改正や近年の社会環境の変化に対応する新たな計画として、「金沢市生涯学習振興基本計画」を策定するものです。

2 計画の位置付け

「金沢市生涯学習振興基本計画」は、「金沢市民憲章」の理念に基づき、金沢市における生涯学習の振興を図るための計画です。本市では、この計画を学校教育部門の計画である「金沢市学校教育振興基本計画」(平成27年1月策定)と連携した生涯学習部門の計画とし、これらの計画を「金沢の教育振興基本計画」の両輪と位置付け、教育の振興を図っていきます。

また、生涯学習施策を総合的に推進するため、本市の他部局等の関連計画と連携し、整合性を図るものとします。



3 計画期間

平成28年度から平成37年度までの10年を計画期間とし、必要に応じて関連する計画にあわせ見直しを行うものとします。

1 国の動向

◆教育基本法の全部改正(平成18年12月)

「生涯学習の理念」が追加されるとともに、「家庭教育」「社会教育」「学校、家庭及び地域住民等の相互の連携協力」等の規定が整備され、教育振興基本計画に関する規定が設けられました。

◆新しい時代を切り拓く生涯学習の振興方策について ～知の循環型社会の構築を目指して～答申(平成20年2月)

高まる生涯学習の振興の必要性和重要性、次代を担う子ども達に必要な「生きる力」や、成人についても変化の激しい時代を生き抜くための総合的な力が必要であることが示され、「知の循環型社会」の構築をめざし、「国民一人一人の生涯を通じた学習の支援」と「社会全体の教育力の向上」の2つを柱として具体的な方策が提言されました。

◆社会教育法の一部改正(平成20年6月)

教育基本法の改正を踏まえ、社会教育に関する行政の任務の規定が追加されるとともに、学校・家庭・地域住民等の連携、協力の促進に努めることが明記されました。

◆教育振興基本計画(平成20年7月)

10年間を通じてめざすべき教育の姿として「義務教育修了までに、すべての子どもに、自立して社会で生きていく基礎を育てる」こと、義務教育後の教育を通じて「社会を支え、発展させるとともに、国際社会をリードする人材を育てる」ことを掲げています。

◆第2期教育振興基本計画(平成25年6月)

教育のめざすべき姿として次の4つの基本的方向性を示しました。

1. 社会を生き抜く力の養成
 - ・多様で変化の激しい社会の中で個人の自立と協働を図るための主体的・能動的な力
2. 未来への飛躍を実現する人材の養成
 - ・変化や新たな価値を主導・創造し、社会の各分野を牽引していく人材
3. 学びのセーフティネットの構築
 - ・誰もがアクセスできる多様な学習機会を
4. 絆づくりと活力あるコミュニティの形成
 - ・社会が人を育み、人が社会をつくる好循環



2 石川県の動向

◆石川の教育振興基本計画(平成23年1月)

石川県では、これまで、学校教育、生涯学習、スポーツの3つのビジョンを策定してきましたが、教育基本法の改正に伴う国の教育振興基本計画の策定を踏まえ、3つのビジョンの理念を一本化し、さらに高等教育、私学教育を含めた新たな本県教育全般の指針を示しました。

1.めざす人間像

- ふるさとに誇りを持ち、広い視野にたって社会に貢献する人間
- 生涯学び続ける意欲に満ち、確かな学力を身に付け、個性や創造性に富む人間
- 責任とモラルを重んじ、人を思いやる心豊かな人間
- 健康や体力の増進に努める、活力ある人間

2.基本目標

- 石川の文化や風土を生かしながら、世界に通じる人づくりをめざします
- 確かな学力をはぐくみ、一人一人の個性と創造性を伸ばす教育をめざします
- 豊かな人間性をはぐくむとともに、健康や体力の増進に努める、たくましい人づくりをめざします
- 時代の変化に対応した、魅力ある学校づくりをめざします
- 高等教育機関の集積を活かし、「学都石川」の発展をめざします
- 学校・家庭・地域が連携・協力し、社会全体で教育力の向上をめざします
- 学びの気運に満ちた生涯学習社会づくりをめざします
- ライフステージに応じたスポーツ活動の充実をめざします

3 金沢市の動向

(1)金沢市の取り組み

◆金沢市民憲章(昭和54年5月)

金沢市には、美しい自然とかおり高い伝統文化があり、これらを守り育て、未来に向け、豊かなまちづくりやひとづくりをめざそうとする心構えを市民憲章としてあらわしています。

新しい時代にふさわしいまちづくり、人づくりの声が市民の中に高まり、市民一人一人が地域社会の一員としてその果たすべき責任を自覚し、日常生活において自ら実践すべき目標として、昭和54年の市制90周年を機に制定されました。

◆金沢子どもを育てる行動計画2013(平成25年3月)

「子どもの幸せと健やかな成長を図るための社会の役割に関する条例」(平成13年12月)に基づき、子ども達を市民みんなで育てていくことをめざし、家庭、地域、企業、学校、行政それぞれが子どもを育てる当事者として自覚するとともに、連携協力するための行動計画です。

目標を実現するため、家庭、地域、企業、学校それぞれの立場での行動指針を示しています。

◆金沢子ども読書推進プラン21(平成26年3月)

読書活動を通じて子どもが心豊かに健やかに成長することを願って策定されたものであり、すべての子どもがあらゆる機会とあらゆる場所において自ら進んで読書活動を行うことができるよう、家庭、地域、学校、行政の各主体が取り組む読書活動推進に関する方向性や行動内容を示すものです。

情報メディアが多様化し、さらに普及していく中で、子どもに読書習慣を持たせる読書環境の整備として、「大人の意識啓発」「子どもへの働きかけ」「環境整備」「人材育成」「連携協力」「国際理解」の6つの目標を掲げています。

◆金沢市学校教育振興基本計画(平成27年1月)

知・徳・体の調和のとれた子どもの育成、ふるさとを愛する子どもの育成、安全安心な教育環境の確保、家庭や地域との連携などの観点を踏まえながら、学校教育における8つの基本的方向性及びそれぞれの方向性に対しての取り組むべき施策の考え方を掲げています。

基本的方向性

1. 豊かな人間性を育む教育に取り組みます
2. 確かな学力を育む教育に取り組みます
3. 健康や体力を育む教育に取り組みます
4. ふるさと金沢の個性を生かした教育に取り組みます
5. 特別支援教育の充実に取り組みます
6. 福祉と連携した教育相談・支援体制の充実に取り組みます
7. 家庭、地域と連携したひとづくりに取り組みます
8. 教職員の資質向上と教育環境の充実に取り組みます

◆金沢市スポーツ推進計画(平成27年3月)

スポーツ基本法の施行(平成23年8月)及び国のスポーツ基本計画の策定(平成24年3月)を踏まえ、「スポーツを通じて市民が幸福で豊かな生活を営むことができる社会」の創出をめざすものです。

また本市「重点戦略計画」(平成26年2月)及び各課において策定される関連計画との整合性を図り、「スポーツで人とまちを元気にする」まちづくりを進めることとし、これを実現する基本目標、取り組みの方向性を掲げています。

(2) 市民ニーズ

本計画の策定に際し、生涯学習に関する市民アンケート調査(平成26年10月～11月)を実施しました。この調査結果から、学習に対する市民ニーズの特徴は次のように考えられます。

◆学習ニーズに即した魅力的な学習機会の提供

学習ニーズに即した魅力的な内容の学習機会の提供が求められています。

求められる講座の特徴

- 高齢化社会に対応した講座
- 家庭教育を支援する講座
- 雇用や職業能力の向上に役立つ学習
- 地域の課題の解決に役立つ講座
- ふるさとの歴史や文化に関する講座
- ITの理解に役立つ講座

◆個人の学習成果の地域やまちづくりへの還元

個人の学習成果の地域やまちづくりへの還元に関する施策の取り組みが求められています。

生涯学習に取り組んだ後の行動について

- 個人の生きがいや健康増進に役立てると同時に人に伝える。
- 学習から見える課題を地域の活動に生かす。

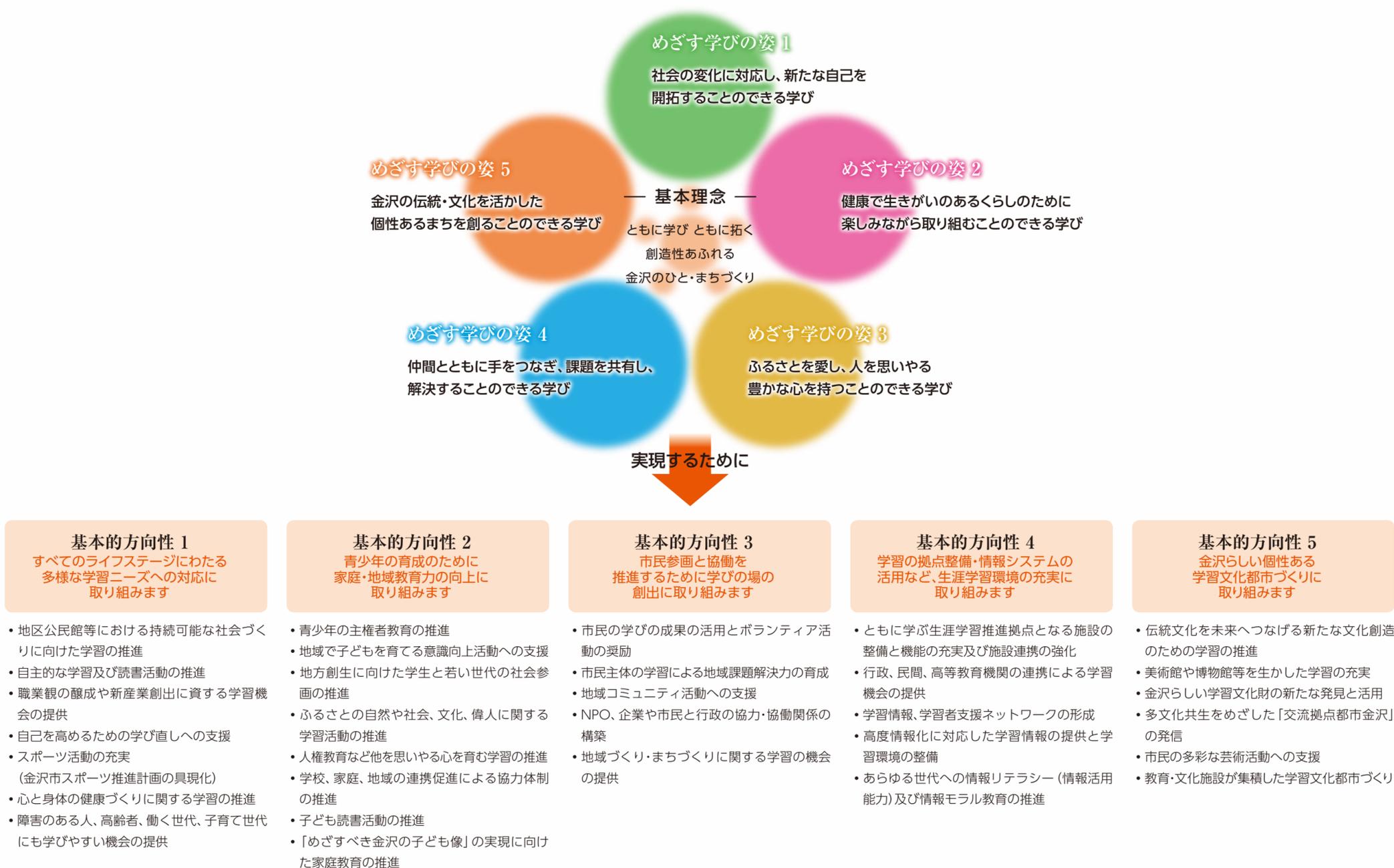
◆既存の生涯学習関連施設の効果的な活用

生涯学習関連施設の在り方の検討や役割分担の調整、既存の生涯学習関連施設のより効果的な活用が求められています。

生涯学習関連施設等への期待

- 生涯学習関連施設の機能を充実してほしい。
- 身近にある地区公民館の活動内容を充実してほしい。
- 美術館や博物館、文化遺産を活用した学びにも期待する。

金沢市生涯学習振興基本計画概要図



1 基本理念

ともに学び ともに拓く 創造性あふれる 金沢のひと・まちづくり

「学び」は、新しい自己の可能性を発見し、生きがいを生み出すとともに、社会における一人一人の学びや仲間との学びが、社会を創る「学び」となるなど、ひとづくりやまちづくりに資するものです。

私達の暮らす金沢は、歴史や伝統、豊かな自然環境などに培われた文化が集積した都市であり、私達はこれらの土壌を生かした「学び」をとおして、新たな価値を創造し、未来に向けて持続的な発展を続けていくことができます。

金沢市生涯学習振興基本計画では、市民の誰もが、一人でも仲間とでも、必要なときに価値ある学びができる、進化した「学習文化都市金沢」をめざします。

“学習文化都市金沢”とは

かつて「天下の書府」と呼ばれていた加賀藩の藩都である金沢は、藩政時代から今日に至るまで伝統工芸や伝統芸能が盛んなまちです。また、金沢21世紀美術館や、金沢市民芸術村に代表されるように、新しい文化の創出にも意を注いでいます。

さらに地域活動も盛んで、市内には60の地区公民館があり、地域独自の活動を展開しています。このように施設・設備の物的条件が整備されており、かつ有効に機能し活用されています。

また、高等教育機関の豊富さに加え、指導者や学習を支える人々などの環境も整えられ、学習活動に取り組む雰囲気が醸成されている都市です。

「学習文化都市金沢」とは、これら風格ある学びの風土と豊かな学びの資産を生かし、自分自身の目的にそって主体的に活動し、充実した人生をおくることができ、学びの成果を行政と市民が協力、協働して地域づくりやまちづくりへとつなげるなど、魅力ある生涯学習のまち「金沢」の実現を意味します。

2 めざす学びの姿と期待される取り組み

本計画では、「金沢市民憲章」(昭和54年5月)が提唱する5つの目標を、学習文化都市金沢にふさわしい「学び」に取り組む姿として示すとともに、これらを市民と行政がともにめざす基本目標として位置づけ、その実現に努めていきます。

めざす学びの姿 1

社会の変化に対応し、
新たな自己を開拓することのできる学び

市民の誰もが、新しい物事への関心を持ち、生涯を通じて、新たな自己を発見・開拓していくことのできる「学び」です。

期待される取り組み 時代や社会の変化に対応した、市民が学びやすい生涯学習環境の整備

- 学習情報収集・供給における情報ツールの利活用促進
- 世代別の情報リテラシー(情報活用能力)教育と情報モラル^{*1}教育の推進
- 職業観の醸成、職業能力の向上、新産業創出に資する学習機会の提供
- 中央公民館や市民の交流拠点などの整備 など

めざす学びの姿 2

健康で生きがいのあるくらしのために
楽しみながら取り組むことのできる学び

市民一人一人が、いきいきと明るく活力に満ちた、生きがいのあるくらしの実現に向かって、楽しさを感じながら取り組むことのできる「学び」です。

期待される取り組み 市民の多様な「学び」のニーズに対応した、学習機会の提供

- スポーツに親しむ機会のさらなる充実
- 超高齢社会に適応した学習機会の充実
- 公民館の講座内容の工夫による、若い世代や働く世代へのアプローチ など

めざす学びの姿 3

ふるさとを愛し、
人を思いやる豊かな心を持つことのできる学び

次代を担う青少年を含む市民と地域社会が一体となって、ふるさとの自然や文化を愛し、人を思いやる豊かな心を育むことのできる「学び」です。

期待される取り組み 地域活動への支援や「学び」への啓発活動を通じた、地域や家庭の教育力の向上

- 公民館等における持続可能な社会づくりに向けた学習の推進
- ふるさと学習に関連する教材の発掘、学習を広める人材の育成
- 里山などの自然を生かした教育
- 地域での豊かな心を持つ子どもを育てる取り組みの推進と全市的な連携
- 地域での子どもの見守り体制の構築
- 地域社会が一体となった家庭教育の推進
- 青少年の地域活動における主体性向上やリーダーシップの育成
- 青少年への読書活動の啓発 など

めざす学びの姿 4

仲間とともに手をつなぎ、
課題を共有し、解決することのできる学び

市民が個人の学習や地域活動、ボランティア活動等で得た成果を共有しあい、共通の課題に向かって協力し、解決につなげていくことのできる「学び」です。

期待される取り組み 市民参画と協働の推進に向けた生涯学習事業の充実

- 地域づくり・まちづくりに関する記録の蓄積と学習の充実・促進
- 防災教育の推進、地域人材としてのリーダーの養成
- 高齢者の人材活用の機会や場の充実
- 個人の学習成果を、地域やまちづくりへ還元する施策の推進 など

^{*1} 情報モラル/情報社会で適正な活動を行うための基になる考え方と態度。

めざす学びの姿 5

金沢の伝統・文化を活かした 個性あるまちを創ることのできる学び

金沢の伝統・文化に、新たな息吹を注ぐことで、個性豊かな未来の金沢を創造していくことのできる「学び」です。

期待される取り組み 金沢が保有する学習資産の効果的な活用による
金沢らしい個性ある学習文化都市づくり

- 金沢の伝統文化や食文化などの継承者と市民をつなぐことができる人材の育成
- 金沢の学習資産の効果的な活用のための、学習文化施設間や産学官の相互協力、連携関係の強化
- 「学習文化都市金沢」のさらなるアピール
- 学習文化財の掘り起し、環状大学^{*2}の連携による生涯学習の推進 など



3 基本的方向性

「めざす学びの姿」を踏まえ、主として行政が取り組む施策の基本的な方向性です。

当面5年間に行政が重点的に取り組む施策

基本的方向性 1 すべてのライフステージにわたる 多様な学習ニーズへの対応に取り組みます

社会の変化や市民の多様な学習ニーズに対応した学習機会が確保され、幼児から高齢者、障害のある人も障害のない人も、市民の誰もが、どのようなライフスタイル・ライフステージでも、生きがいのある暮らしを実現するための支援を行います。

基本施策の考え方 1 地区公民館等における持続可能な社会づくりに向けた 学習の推進

地区公民館等の学びの場の活性化により、市民が生活に身近な場所で自由な時間帯に、主体的に学習活動を行うことができる環境の確保や、持続可能な社会づくりの担い手を育むための学習活動を推進します。

1. 持続可能な社会づくりに向けた学習機会の充実
2. 地域講師の育成、公民館での大学の公開講座や地域の特産物講座などの充実
3. 公民館の施設利用等の弾力的な運用
4. 公民館職員等を対象としたESD^{*3}(持続可能な開発のための教育)研修の実施 など

基本施策の考え方 2 自主的な学習及び読書活動の推進

市民の豊かなくらし実現の一助とするため、幅広い知識の習得に向けて自主的な学習を行える機会や場所の提供や、読書習慣の拡大等の取り組みを推進します。

1. 図書館主催のイベントや講座の開催及び関連図書の紹介
2. 大人の豊かな心のための読書習慣の促進
3. 気軽に利用できる学習機会と学習空間の提供 など

^{*2} 環状大学／金沢は、大学等の高等教育機関が市街地を取り巻くように環状に立地する大学都市であり、これらの高等教育機関を「環状大学」と呼ぶ。金沢市では、この環状大学都市を形づくる18の高等教育機関と金沢市・大学間連絡会を設置して、その高度な知恵と情報をまちづくりに活かすための事業を推進している。

(金沢市・大学間連絡会教育機関)(18機関)

石川県立看護大学、石川県立大学、金沢医科大学、金沢学院大学、金沢工業大学、金沢星稜大学、金沢大学、金沢美術工芸大学、金城大学、北陸学院大学、北陸先端技術大学院大学、北陸大学、金沢学院短期大学、金城大学短期大学部、金沢星稜大学女子短期大学部、北陸学院大学短期大学部、石川工業高等専門学校、金沢工業高等専門学校

^{*3} ESD／Education for Sustainable Developmentの略で「持続可能な開発のための教育」と訳されている。環境、貧困、人権、平和、開発といった様々な現代社会の課題を自らの問題として捉え、身近なところから取り組むことにより、それらの課題の解決につながる新たな価値観や行動を生み出すこと、そしてそれによって持続可能な社会を創造していくことをめざす学習や活動。

基本施策の考え方 3 職業観の醸成や新産業創出に資する学習機会の提供

産業構造や雇用状況、未就業者の就労に対する意識の変化に伴い、様々な年代でのキャリア教育を推進するとともに、新しい産業の創出につながる学習機会の提供に取り組みます。

1. 若年層を対象とした職業観の醸成を促す学習機会の提供 
2. キャリア教育*4、学生と働く世代の交流、相談体制の充実
3. 各種就職支援セミナーの開催
4. ベンチャー企業*5などと連携したクリエイティブ産業*6学習の実施 など

基本施策の考え方 4 自己を高めるための学び直しへの支援

個人のスキルアップを図り、独創性を磨き、先端技術や経営感覚を身に付けることのできる多様な学習機会を提供します。

1. 民間教育機関と連携した学習機会の提供
2. 資格取得支援講座の開設
3. 仕事に関係のある知識が取得できる講座開設への支援 など

基本施策の考え方 5 スポーツ活動の充実 (金沢市スポーツ推進計画*7の具現化)

誰もがスポーツを多様に親しめる環境の整備や、スポーツで人とまちを元気にするまちづくりの推進などにより、スポーツ活動の充実に取り組みます。

1. 多様なスポーツに親しむことができる機会の拡大 
2. 子どもスポーツの充実 
3. スポーツ交流を通じたまちづくりの促進
4. 障害のある人等のスポーツ活動の促進と環境の整備 など

基本施策の考え方 6 心と身体の健康づくりに関する学習の推進

心身ともに健康な生活を送るためには、生活習慣の改善、自己管理、適度な運動、ストレスの解消などが必要であり、学習の成果が実践につながる、健康づくりに関する学習を推進します。

1. 心の病を理解する講座や介護予防講座等の充実 
2. 食育に関する講座の開設
3. 自らが適切な健康管理を行える学習機会の提供
4. 全てのライフステージにわたる心と身体の健康づくりへの支援 など

基本施策の考え方 7 障害のある人、高齢者、働く世代、子育て世代にも学びやすい機会の提供

すべての人々が自己の学習意欲に従い、自由に学びの機会を得られるよう、物理的・精神的、時間的・空間的に障壁のない環境づくりを推進します。

1. 学習の場のバリアフリー化 
2. 夜間早朝学習の推進 など

基本的方向性 2 青少年の育成のために 家庭・地域教育力の向上に取り組みます

金沢の将来を担う青少年が、他を思いやる心を育み、喜びを実感し、ふるさとを愛することのできる人材として成長するために、家庭・地域教育力の向上を図り、家庭・地域・学校が連携し、一体となって青少年の育成を支援します。

基本施策の考え方 1 青少年の主権者教育*8の推進

青少年が社会の中で自立し、地域の課題解決を主体的に担うことができるよう、直面する課題や社会の多様な課題への対応力が身に付く教育を推進します。

1. 青少年向けの市民性(シチズンシップ)教育*9の推進  など

基本施策の考え方 2 地域で子どもを育てる意識向上活動への支援

現代の子育てをめぐる社会状況を踏まえ、子育て家庭の「支え」となる新しい人間関係、家族関係、地域社会をつくりあげる必要があることから、社会全体が家庭における子育てや教育を応援し、支えていくことを支援します。

1. 地域の子どもが地域で安心して学び、遊ぶことができるよう、地域の住民、組織が連携した見守り体制づくり  など

*4 キャリア教育／一人一人の社会的・職業的自立に向け、必要な基礎となる能力や態度を育てることを通して、キャリア発達を促す教育。

*5 ベンチャー企業／新しい技術、新しいビジネスモデルを中核とする新規事業により、急速な成長をめざす新興企業。

*6 クリエイティブ産業／生活文化創造産業。感性価値が製品・サービスにおける付加価値の大きな源泉となっている産業。

*7 金沢市スポーツ推進計画／「スポーツ基本法」の基本理念に従うとともに、平成26年2月に策定された金沢市の「世界の「交流拠点都市金沢」重点戦略計画」に基づき、金沢市民のスポーツライフの充実のため、先の精神を引き継ぐ第3次スポーツマスタープランとして平成27年3月策定。

*8 主権者教育／子どもから高齢者までのあらゆる世代で、社会に参加し、自ら考え、自ら判断する自立した主権者を育てるもの。

*9 市民性(シチズンシップ)教育／社会の一員として自立し、権利と義務の行使により、社会に積極的に関わろうとする態度を身に付けるための、社会形成・社会参加に関する教育。

基本施策の考え方 3 地方創生に向けた学生と若い世代の社会参画の推進

未来の金沢の担い手である学生や若い世代の社会参画を推進するため、地域住民との交流や地域活動への参加を促進するとともに、学生や若い世代が行う自主的なまちづくり活動を推進します。

1. 地域社会への参画に向けた活動推進 
2. 自主的で創造的なまちづくり活動の支援 など

基本施策の考え方 4 ふるさとの自然や社会、文化、偉人に関する学習活動の推進

市民が郷土の自然や社会、文化や人を正しく理解し、誇りを持つことにつながる、多様な学習活動を支援します。

1. 地域の歴史マップづくり、偉人に関する学習による金沢への愛着と誇りの育成 
2. 伝統文化の後継者・指導者の育成、学びの機会の提供 
3. 文化・芸術活動の支援
4. 里山等での自然体験活動の推進 など

基本施策の考え方 5 人権教育など他を思いやる心を育む学習の推進

市民一人一人がお互いの人権を尊重し、差別をしない意識を醸成するとともに、誰もが自己の持つ可能性を十分に発揮できるよう、他を思いやる心を育む学習活動や啓発活動を推進します。

1. いじめ・問題行動防止を考える講座の開催 
2. 人権学習・人権教育の推進 
3. 心のバリアフリー^{*10}の推進 など

基本施策の考え方 6 学校、家庭、地域の連携促進による協力体制の推進

地域全体で子ども達を見守り、育成していくために、学校・家庭・地域がそれぞれの役割を果たしながら互いに連携し、一体となってより良い教育を推進する環境づくりを進めます。

1. 学校支援地域本部^{*11}を中心とした連携体制の構築 
2. 「金沢子どもかがやき宣言」^{*12}具現化関連活動
3. 地域に開かれた学校づくりの推進 など

基本施策の考え方 7 子ども読書活動の推進

子どもが豊かな人間性と社会性を身に付けていくうえで欠くことのできない読書の重要性和、読書がもたらす様々な効用を考え、子どもの読書環境を整備します。

1. 家庭、地域、企業、学校、行政の各方面での子どもの読書活動の促進 
2. 子どもの読書活動の拠点となる施設の整備 など

基本施策の考え方 8 「めざすべき金沢の子ども像」^{*13}の実現に向けた家庭教育の推進

金沢には、善隣館^{*14}等にもみられるような地域に根付いた子育て環境が培われています。また、近年、地域や世代の枠を超えたグループやサークルなど、新しい親子のコミュニケーションを支える子育て活動が生まれています。「めざすべき金沢の子ども像」を実現するためにもこのような活動の芽生えを支えとともに、親子活動の機会を積極的に支援します。

1. 喜びが実感できる子育て学習や、親の育ちを応援する学習活動の推進 
2. 親子自然体験・宇宙体験活動の推進 
3. 子育て環境の充実に向けた新しい子育て活動の支援
4. 安心して子どもを産み育てることのできるまちづくりの実現や、子ども会活動の推進 など

基本的方向性 3 市民参画と協働を推進するために学びの場の創出に取り組みます

ともに学び、学びの成果が自己実現へと結びつき、まちづくりへと発展させることができるよう、地域活動やボランティア活動への支援を行います。

基本施策の考え方 1 市民の学びの成果の活用とボランティア活動の奨励

学習成果の活用が、個人の学習意欲の向上や生きがいにつながっていくことから、活用の場の提供や、ボランティア活動への参加を促進する環境を整備します。

1. 生涯学習活動で得た学びの成果の発表や活用の場の提供
2. ボランティア活動への支援(広報、養成研修、登録勸奨などの実施) など

基本施策の考え方 2 市民主体の学習による地域課題解決力の育成

地域住民が互いに協力し合いながら主体的に学習活動を進め、地域の活性化につなげる仕組みづくりを進めます。

1. 「自己確立」「相互理解」「対等性」を踏まえた学習と実践 
2. 図書館の機能を活用した課題解決支援 など

^{*10} 心のバリアフリー／偏見や固定観念など心の中に潜む、見えない壁(バリア)を取り除くこと。能力・学力・地位・年齢・性別などによって差別されない社会の実現をめざす考え方。

^{*11} 学校支援地域本部／学校・家庭・地域が一体となって、地域ぐるみで子どもを育てる体制を整える事を目的に、学校が必要とする活動について、地域の方々を「学校支援ボランティア」として派遣する組織として、平成20年度に始まった全国的な取り組み。金沢市では平成27年度9校において実施。

^{*12} 「金沢子どもかがやき宣言」／平成27年1月に策定された「金沢市学校教育振興基本計画」に掲げる「めざすべき金沢の子ども像」をわかりやすく、覚えやすい言葉で表現した、子ども達の考え方や行動の基本的な約束事としてまとめたもの。

^{*13} 「めざすべき金沢の子ども像」／金沢市の学校教育を通して、明日を生きぬき、社会を担うために必要となる多様な「心」と「力」を身に付けてほしいことから、より具体的な言葉で6つの子ども像を示したもの。

^{*14} 善隣館／1934年(昭和9年)から1960年(昭和35年)にかけて、市内19カ所につくられた、生活相談や授産・託児、教育的な活動等を行った、地域の福祉の拠点。現在は、デイサービスや保育所を中心とする施設として12館が残っており、地域に密着した活動が行われている。

基本施策の考え方 3 地域コミュニティ活動への支援

地域において、介護や子育て、健康づくりのほか、生活全般にわたり行われている地域コミュニティ活動が果たす役割が大きくなっていることから、活動の活性化を支援します。

- 1. 地域団体活動の支援や活動の情報発信
- 2. コミュニティ活動団体の連携の促進 など

基本施策の考え方 4 NPO、企業や市民と行政の協力・協働関係の構築

介護や子育て、健康づくりなど、様々な行政課題に円滑に対応していくため、地域で活動するNPOや企業、市民団体との協力・協働関係を構築します。

- 1. 各団体の活動を総合的にコーディネートする体制の構築 
- 2. 講座等のNPOへの委託化
- 3. NPO、企業や市民との連携による事業の実施 など

基本施策の考え方 5 地域づくり・まちづくりに関する学習の機会の提供

生涯学習で得た成果を地域やまちづくりに還元したいという市民ニーズの高まりに応えるため、地域づくり・まちづくりに関する学習の機会の充実を図ります。

- 1. 地域防災などテーマ別での地域課題学習の開催
- 2. ボランティアを始めるための学習機会の提供
- 3. 学習成果を地域に還元する仕組みづくり など



基本的方向性 4 学習の拠点整備・情報システムの活用など、生涯学習環境の充実に取り組みます

市民の誰もが、必要なときに価値ある学習を行えるよう、ICT^{*15}（コンピュータやインターネットに関連する情報通信技術）を活用して学習情報を発信するとともに、市民が学びやすいよう、公民館や市民交流センターなど生涯学習環境の整備を図ります。

基本施策の考え方 1 とともに学ぶ生涯学習推進拠点となる施設の整備と機能の充実及び施設連携の強化

学習の場を提供する生涯学習推進拠点の施設整備及び施設機能を充実させるとともに、学習カリキュラムの連携強化を図ります。

- 1. 生涯学習の拠点となる新たな中央公民館や青少年、高齢者などを核とした市民交流センターなどの整備 
- 2. 里山教育、宇宙教育の拠点としてのキゴ山3館^{*16}の教育活動の充実 
- 3. 中央公民館や地区公民館、図書館、美術館等の生涯学習事業を実施する施設間の幅広い連携 など

基本施策の考え方 2 行政、民間、高等教育機関の連携による学習機会の提供

学習機会を提供する金沢市、民間、高等教育機関が役割を明確にすることで、それぞれが固有の役割を果たすとともに、学習体制における連携強化を図ります。

- 1. 民間や大学などの専門的教育機関の活用 
- 2. 高度化・多様化する市民の学習ニーズに対応できる学習体制の拡充 など

基本施策の考え方 3 学習情報、学習者支援ネットワークの形成

学習機会の拡充と学習活動への支援をするために、各種施設が有する学習情報や人材情報のネットワークを構築します。

- 1. 民間や高等教育機関などで行われている学習情報の提供 
- 2. 講師人材ネットワーク情報の発信
- 3. 生涯学習活動を行う団体やグループ、個人が交流できる場づくり など

*15 ICT/Information and Communication Technology の略で、「情報通信技術」と訳される。

*16 キゴ山3館/金沢市がキゴ山に設置する3つの生涯学習施設「キゴ山ふれあいの里」「キゴ山少年自然の家」「キゴ山天体観察センター」のことをいう。

基本施策の考え方 4 高度情報化に対応した学習情報の提供と学習環境の整備

市民が参加しやすい学習体制を拡充するため、ICT^{*15}を活用した学習環境の整備と機能の充実を図ります。

1. ICT^{*15}機器を活用した学習環境の整備 
2. ICT^{*15}を活用した学習相談や学習機会の拡充
3. e-ラーニング^{*17}や博物館・美術館の学習資産の電子提供 など

基本施策の考え方 5 あらゆる世代への情報リテラシー(情報活用能力)及び情報モラル^{*1}教育の推進

高度情報化への社会基盤が充実・発展していく中で、情報リテラシー(情報活用能力)や情報モラル^{*1}の不足が問題となっているため、知識や能力向上のための学習機会を提供します。

1. 情報リテラシー(情報活用能力)や情報モラル^{*1}向上のための講座の開催 
2. 青少年を対象とした情報リテラシー(情報活用能力)、情報モラル^{*1}の啓発 など

基本的方向性 5 金沢らしい個性ある学習文化都市づくりに取り組みます

歴史と伝統に育まれた金沢固有の文化と、新たに創造される文化を学ぶとともに、豊富な教育文化施設を活用して「学習文化都市金沢」を創出します。

基本施策の考え方 1 伝統文化を未来へつなげる新たな文化創造のための学習の推進

金沢固有の伝統芸能・文化、伝統工芸を継承し、先端の文化と調和・融合しながら新しい文化を創造してきた流れを受け、未来に向けた新たな文化の創造につなげる、市民の伝統文化継承の学習を推進します。

1. 体験型を含む身近な伝統文化についての学習機会の提供 
2. 伝統芸能・文化、伝統工芸を次世代に伝える学習機会の提供 
3. 鑑賞機会の充実、芸能活動への支援 など

基本施策の考え方 2 美術館や博物館等を生かした学習の充実

美術館や博物館、資料館等における博物資料に親しみ、資料が持つ歴史的・文化的・芸術的価値をあらゆる世代が共有できる学習機会の充実を推進します。

1. ミュージアムクルーズや展示解説の充実
2. 感性豊かな子どもを育てる美術館等での鑑賞活動の推進
3. 美術館や資料館等における参加型体験活動の推進
4. 美術館等での親子鑑賞事業等の実施 など

基本施策の考え方 3 金沢らしい学習文化財の新たな発見と活用

金沢の学習文化財である人材、施設・設備、教材・教具の新たな発見と活用を図ります。

1. 郷土研究・地域研究の奨励
2. ICT^{*15}による学習文化財の整理・保存・提供事業の推進
3. 新たな学習文化財の発見と蓄積事業の推進 など

基本施策の考え方 4 多文化共生をめざした「交流拠点都市金沢」の発信

生涯学習の分野でも国際化や文化の多様化に対応した学習環境の整備と機能の充実が求められており、金沢固有の伝統芸能・文化、伝統工芸の情報発信と市民の多文化理解、国際交流活動を推進します。

1. 食文化などの情報発信による多文化相互理解の促進 
2. 金沢在住の外国人の暮らしの支援や日本、金沢の理解を助ける取り組みの推進 
3. 金沢市民の多文化理解を深め、コミュニケーション能力を高めるための取り組みの推進 
4. 金沢の特長を生かした各種の交流活動の推進
5. 市民相互の友好・親善の促進 など

基本施策の考え方 5 市民の多彩な芸術活動への支援

金沢では、日常のくらしや趣味・嗜好を高めるための市民による芸術活動が盛んに行われていることから、今後とも市民の多彩な芸術活動を支援します。

1. 芸術活動を行う人材や団体の育成 
2. 創作活動の場や、作品の発表機会の確保に対する支援 など

基本施策の考え方 6 教育・文化施設が集積した学習文化都市づくり

教育資産である教育施設と文化施設や、その学習財を相互に共有し、市民の学習の利便性を高めるなど効果的な学習文化都市づくりをめざします。

1. 環状大学^{*2}群との連携による生涯学習の推進 
2. 市の教育文化施設の生涯学習への活用 など

^{*17} e-ラーニング/IT社会に対応する情報通信技術を活用し、①遠隔学習の手段としてパソコンを利用したり、②インターネットなどにより在宅のまま学校教育機関、博物館、美術館、自治体などのデータベースの情報検索、③国内外の教育機関、専門家、学習者とe-mailなどで交流し学習を深める教育形態。

^{*1} 再掲)情報モラル/情報社会で適正な活動を行うための基になる考え方と態度。

^{*2} 再掲)環状大学/金沢は、大学等の高等教育機関が市街地を取り巻くように環状に立地する大学都市であり、これらの高等教育機関を「環状大学」と呼ぶ。金沢市では、この環状大学都市を形づくる18の高等教育機関と金沢市・大学間連絡会を設置して、その高度な知恵と情報をまちづくりに活かすための事業を推進している。

(金沢市・大学間連絡会教育機関)(18機関)

石川県立看護大学、石川県立大学、金沢医科大学、金沢学院大学、金沢工業大学、金沢星稜大学、金沢大学、金沢美術工芸大学、金城大学、北陸学院大学、北陸先端技術大学院大学、北陸大学、金沢学院短期大学、金城大学短期大学部、金沢星稜大学女子短期大学部、北陸学院大学短期大学部、石川工業高等専門学校、金沢工業高等専門学校

^{*15} 再掲)ICT/Information and Communication Technology の略で、「情報通信技術」と訳される。

第4章 金沢市生涯学習振興基本計画の実現に向けて

1 推進体制

金沢市生涯学習振興基本計画の実現にあたっては、本市の行政各部署、民間、さらには学校などが生涯学習に対する共通理解を図りながら、一体となった取り組みを推進することが必要です。

1. 金沢市社会教育委員の会議の開催

各種団体、学識経験者等によって構成される金沢市社会教育委員の会議において、金沢市生涯学習振興基本計画の推進にあたっての検討・アドバイスを受けるほか、本市の生涯学習全般にかかる協議・検討を行い、効果的な施策展開に努めます。

2. 金沢市生涯学習推進連絡会議の開催

市民が求める学習内容は、高度化・多様化していることから、本市の行政各部署と緊密な連絡調整を行いながら、効果的な施策展開を図る必要があります。

また、行政や民間との役割分担を踏まえ、行政としての役割を果たすことによって、各事業の取り組みが有機的に結びつき、相乗的な効果を生み出すことが期待されます。

このため、本市の行政各部署との連絡調整を図る金沢市生涯学習推進連絡会議を開催し、施策の具体化に向けた全庁的な体制づくりを進めます。

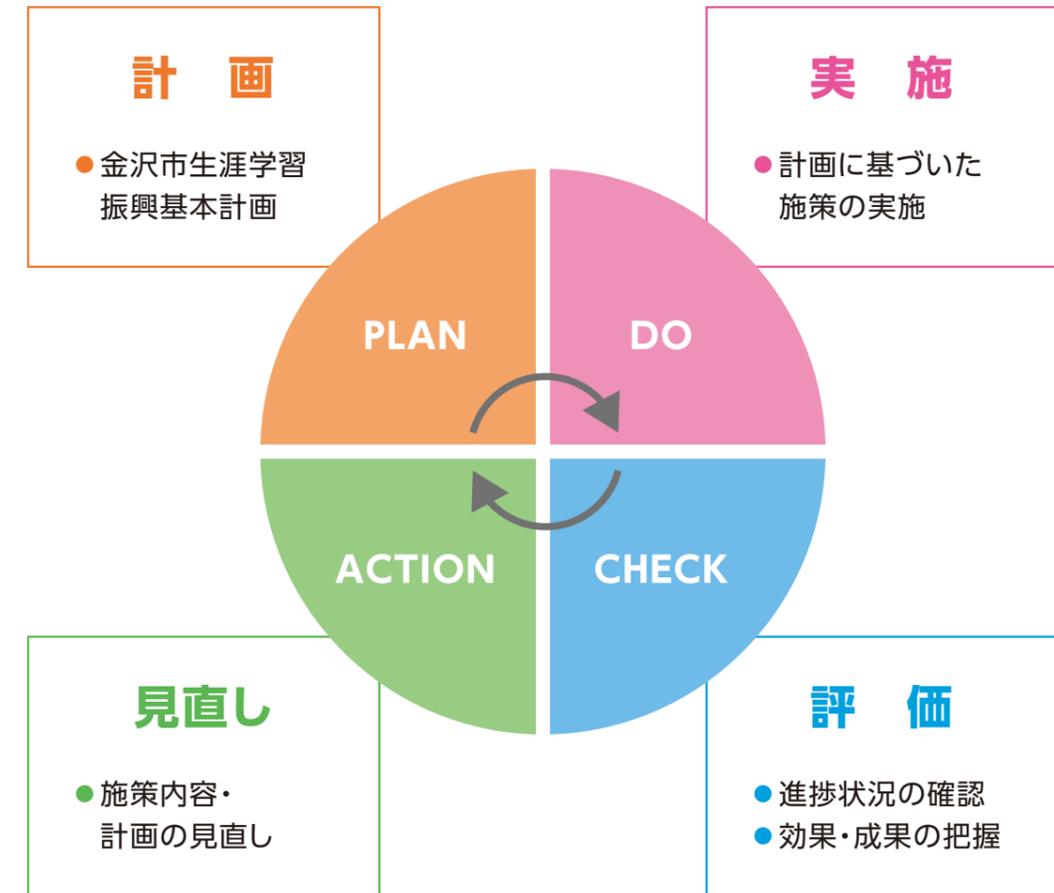
2 評価と見直し

金沢市生涯学習振興基本計画の計画期間は、平成28年度から平成37年度までの10年間ですが、今後の10年間には、社会経済状況等の大きな変化が十分想定されます。

このため、本計画の推進にあたっては、計画 (Plan) に基づいた実施 (Do) だけでなく、取り組みの進捗状況を十分に把握するとともに、その効果や成果を評価 (Check) し、必要に応じて積極的にその施策内容や計画の見直し (Action) を図ることが必要です。

生涯学習を取り巻く環境や社会状況の変化に対応するため、5年をめぐりに中間評価を行い、計画を推進していく過程において、新たな施策の展開、計画の見直しが必要となった場合は、柔軟に対応していくこととします。

また、評価と見直しにあたっては、ホームページなどを介して、市民に広く情報を提供します。



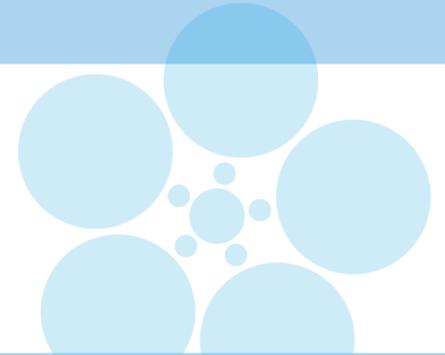
評価と見直しのイメージ

PDCAサイクル手法の導入

PDCAサイクル (Plan=計画、Do=実施、Check=評価、Action=見直し) とは、行政施策について、計画、実施、評価、見直しまでを一貫して行い、さらにそれを次の計画に活かしていく手法です。

資料編

1. 金沢市民憲章
2. 金沢市生涯学習振興基本計画の主な関連事業
3. 金沢市民アンケートの結果
4. 金沢市生涯学習振興基本計画策定の経緯



1 金沢市民憲章

本計画は、金沢市民憲章の具現化を図ることを目的としています。

【金沢市民憲章の説明】

金沢には、美しい自然とかおり高い伝統文化があり、これを守り育て、さらにいきいきとしたまちづくりをめざそうとすることを市民憲章としてあらわしたものです。

新しい時代にふさわしいまちづくり、人づくりの声が市民の中に高まり、市民一人一人が地域社会の一員としてその果たすべき責任を自覚し、日常生活において自ら実践すべき目標として、昭和54年(1979年)の市制90周年を機に制定されました。



金沢市民憲章

金沢を愛するわたくしたちは、兼六園の四季のいどり、犀川・浅野川の清い流れ、山や街の豊かな緑、かおり高い伝統文化を誇りとし、希望と活力にみちたはたらく基盤と、創造性あふれる教育・文化の華さくまちづくりにつとめます。

- | | | |
|--------|----------|----------|
| 1 ひらこう | 世界と未来に | 心の窓を |
| 1 めざそう | いきいきと明るい | くらしの創造を |
| 1 まもろう | 美しい心と | ふるさとの自然を |
| 1 つなごう | みんなの力で | まちづくりの手を |
| 1 きずこう | 個性ゆたかな | あすの金沢を |

2 金沢市生涯学習振興基本計画の主な関連事業

●は平成27年度新規及び改正事業
◆は当面5年間に重点的に取り組む施策の関連事業

事業名	事業内容	担当課
基本施策の考え方① 地区公民館等における持続可能な社会づくりに向けた学習の推進		
地域コミュニティ活性化支援事業	◆ 地域コミュニティの拠点である地区公民館に対し、地域独自事業の企画運営を委託	生涯学習課
女性学級	女性のネットワークづくりと地域の教育力向上を図りながら、テーマに基づいた学習を行う	生涯学習課
基本施策の考え方② 自主的な学習及び読書活動の推進		
「古典の日」推進事業	11月1日の「古典の日」を契機に、広く市民に古典の魅力を発信するイベントを実施	市立図書館
オススメ本福袋	職員がオススメの本を2～3冊1セットとして本の福袋を作成し、お正月明けの開館初日より貸出する	玉川図書館
ナイトライブラリー	静寂に包まれた読書空間を舞台に朗読劇を開催し、本のすばらしさや図書館の建物自体の魅力を発信する	玉川図書館
たまがわ読書Link! ~本でつながろう~	共通のテーマで参加者各自のおすすめ本を紹介することで、読書を通じた交流を促進する	玉川図書館
玉川読書フェスタ	● 玉川図書館、玉川こども図書館及び玉川公園の3施設の敷地を利用したイベントを開催	玉川図書館
図書館ほっとタイム	朗読会や音楽会を通じて、さまざまな本の楽しみ方を提供	金沢海みらい図書館
映画会事業	映像により、喜怒哀楽を体験し、感性を磨く	泉野図書館
らいぶらりー・かふえ	一般市民対象の教養講座等を開催し、市民の教養を高め、生活に潤いをもたらす	泉野図書館
図書館カードの共用化	市内の大学図書館と金沢市図書館の利用に係る利便性を図る金沢市図書館カード利用者は3大学での利用可 金大生、星稜大生は市図書館カードを取得することにより全大学の利用可 美大生は美大カードにより全大学の利用可	市立図書館
知の拠点としての図書館の整備	市内図書館環境の充実	市立図書館
市民大学講座	各界で活躍中の著名人や学識者の生き方・考え方を通して市民が夢や志を実現するきっかけとするため、著名人による講演会を開催し、市民の生涯学習意欲を育む	生涯学習課
長土堀青少年交流センター(仮称)整備事業	地区公民館併設の青少年交流拠点施設として、長土堀交流館を改築整備する	生涯学習課
市民交流センター整備事業	市中心部の旧小学校施設等を活用し、機能別に市民の交流拠点施設を整備する	生涯学習課

基本的方向性1
すべてのライフステージにわたる多様な学習ニーズへの対応に取り組みます

事業名	事業内容	担当課
基本施策の考え方③ 職業観の醸成や新産業創出に資する学習機会の提供		
学生と金沢の企業をつなぐ就職支援事業	金沢の企業を知ろう就職準備セミナー	労働政策課
	若手社員と学生との交流会	労働政策課
	経営者・幹部社員との交流会	労働政策課
	中小企業見学会の開催	労働政策課
中学生キャリア体験(職場体験)事業	◆ 地域の企業・事業所の協力を得て、中学2年生が3日間の職場体験活動を実施	学校指導課
ものづくり学習セミナー	◆ 児童・生徒がものづくり産業に興味を持つきっかけとなるようセミナー等を開催	金沢海みらい図書館
ものづくり次世代担い手育成事業	◆ ものづくり産業を担う人材の発掘・育成をめざすため、小中学生向けの企業紹介パンフレットを作成し、ものづくり体験教室・工場見学会などを開催するほか、学校が開催する地元企業を招いての講演会・工場見学会へ助成	ものづくり産業支援課
女性起業家創出支援事業	◆ 女性起業家を支援するため、女性ならではの視点や特性を活かした起業方法や経営に関する知識を身につける起業塾を開催	商業振興課
コミュニティビジネス支援事業(コミュニティビジネス起業塾)	◆ 起業を志す者、起業して間もない者を対象に事業セミナーを開催 ※金沢市創業支援事業計画に基づく特定創業支援事業	商業振興課
大学等金沢食文化継承連携事業	◆ 金沢固有の食文化に関する専門知識や技術を幅広い人々が学べる仕組みを創設するため、金沢学院大学と連携し、公開講座等を実施し人材ネットワークの構築を図る	商業振興課
基本施策の考え方④ 自己を高めるための学び直しへの支援		
金沢農業大学校の運営	◆ 研修生対象:就農に向けた各種研修の実施 一般市民対象:野菜づくり講座等、各種セミナーの開催	農業センター
博物館実習	◆ 学芸員資格取得希望の大学生の実習	金沢市立中村記念美術館
基本施策の考え方⑤ スポーツ活動の充実(金沢市スポーツ推進計画の具現化)		
キゴ山クロスカントリートレーニングコース一般開放	◆ 旧放牧場にクロスカントリートレーニングコースを整備し、一般開放	キゴ山ふれあいの里
キゴ山クロスカントリースキー場一般開放	◆ 旧放牧場にクロスカントリースキー場を整備し、一般開放	キゴ山ふれあいの里
体力向上支援事業	◆ 児童生徒の体力向上のため、中学校の柔道及びダンスの授業における専門的指導者の派遣や、体育用教材の整備、チャレンジ賞・認定証等の贈呈による楽しく主体的に運動に取り組める環境づくり等を行う。また、小学校においてクラス単位で運動に取り組むことで児童全体の運動能力の底上げを図る	学校指導課

基本的方向性1

すべてのライフステージにわたる多様な学習ニーズへの対応に取り組みます

事業名	事業内容	担当課
学校施設開放事業	◆ 子どもの健全育成を推進し、地域住民の健全なグループ活動を育成するための学校施設活用の推進	生涯学習課
金沢マラソン	◆ 2015年11月15日に第1回金沢マラソンを開催	金沢マラソン推進課
かなざわスポーツフェスティバル	◆ 多種目体験型のスポーツイベントを開催し、市民がスポーツに親しむ機会を拡大	市民スポーツ課
オリンピック・パラリンピックムーブメント推進事業	◆ 東京オリンピック・パラリンピック開催決定を機に、気運の醸成と市民スポーツの推進を図る	市民スポーツ課
日本スポーツマスターズ2015石川大会	◆ シニア世代を対象としたスポーツの全国大会を開催	市民スポーツ課
第54回1000万人ラジオ体操・みんなの体操祭	◆ ラジオ体操最大のイベントを開催	市民スポーツ課
地域密着型プロスポーツチーム支援事業	◆ 地元密着型のプロスポーツチームを支援(ツエーゲン金沢、石川ミリオンスターズ)	市民スポーツ課
金沢ウォーク	◆ 金沢市内に設定したコースを歩くウォーキングイベント	市民スポーツ課
スポーツバンク	◆ 老朽化が激しいスポーツ用具を更新	市民スポーツ課
総合型地域スポーツクラブ設立支援事業	◆ 総合型地域スポーツクラブ設立への支援	市民スポーツ課
本田圭佑クライフコート6人制大会	◆ ジュニアの技術力向上及び健全育成のための6人制サッカー大会を開催	市民スポーツ課
スポーツ交流事業	◆ スポーツ交流を促進し、市民スポーツの推進を図る	市民スポーツ課
市民スポーツ大会	◆ 公民館対抗のスポーツ大会を開催(グラウンドゴルフ、ソフトボール、ソフトバレーボール、バドミントン)	市民スポーツ課
地域スポーツコーディネーター育成事業	◆ 地域住民との連携協働を形成するコーディネーター役となったスポーツ推進委員の資質向上を図る	市民スポーツ課
スポーツ推進事業	◆ 健康、福祉等の様々な分野から幅広く市民の健康スポーツ活動をサポートする教室等を開催	スポーツ事業団

基本的方向性1

すべてのライフステージにわたる多様な学習ニーズへの対応に取り組みます

事業名	事業内容	担当課
基本施策の考え方⑥ 心と身体の健康づくりに関する学習の推進		
介護予防普及啓発事業	◆ 運動機能向上、栄養改善、口腔機能向上等、要介護状態となることを予防するための知識を学ぶ健康教室・講演会の開催	健康政策課
健康診査受診率向上事業	特定健康診査の必要性和糖尿病予防について、地域の健康推進委員と地域住民を対象に講演会を開催	健康政策課
かなざわ健康塾	生活習慣病予防の正しい知識の普及と改善に向けた主体的実践を促す効果的な場の提供	健康政策課 (福祉健康センター)
こころの健康づくり講演会	◆ 文化施設等を会場としこころの不調や病気の早期発見、治療、対応等について講演会を開催する	健康政策課 (福祉健康センター)
地域こころの健康づくり研修会	地区単位でうつ予防等に関する研修会を開催	健康政策課 (福祉健康センター)
受動喫煙防止プログラムの推進	児童生徒・保護者を対象とした受動喫煙防止のための講座を全小中学校で実施	学校指導課
健康教育推進プラン実践事業	「金沢市健康教育推進プラン2014」を推進するため、専門家(大学教授等)と連携し、健康的な行動ができる子ども達を育成	学校指導課
「食育かなざわ」食べよう学ぼう推進事業	地場農産物の学校給食での利用や教本の配布を通じて食育を推進	農業振興課
玉川健康講座	玉川図書館でシニア層を対象に、健康に関する講座を開催	玉川図書館
金沢子ども料理塾	◆ 主に小学生を対象に、「食」に関する正しい知識と判断力を身につけるための料理講座及び親子の伝統食教室を開催	近江町交流プラザ
金沢食育キッズマイスター育成事業 -金沢子ども料理塾-	◆ 食文化の継承を図るため、子ども及び親子を対象に料理教室を開催。また食文化コースの修了者を金沢食育キッズマイスターに認定する	近江町交流プラザ
高砂大学校・大学院	65歳以上の市民を対象とした幅広い分野の学習機会の提供	中央公民館
キゴ山シニア宇宙塾	星・宇宙への興味や関心を養う講座を開催	キゴ山天体観察センター
金曜日は星見の日	5月から10月の毎週金曜日の夜に星の観察会を開催	キゴ山天体観察センター
キゴ山市民里山教室	主にシニアを対象とし、トレッキングや料理教室等のプログラムを実施	キゴ山 ふれあいの里
基本施策の考え方⑦ 障害のある人、高齢者、働く世代、子育て世代にも学びやすい機会の提供		
障害者サービス推進事業	◆ 点字図書、録音図書の収集、貸出や対面音訳サービスの実施等	泉野図書館

事業名	事業内容	担当課
基本施策の考え方① 青少年の主権者教育の推進		
出前授業の実施	◆ 幼児から中学生を対象とした模擬投票等を行うことにより、将来の有権者に選挙を理解してもらう	選挙管理委員会
選挙啓発冊子の配布	◆ 金沢大学の研究室と連携して冊子を作成し、市内の小中学校6年生・中学校3年生全員に配布する	選挙管理委員会
基本施策の考え方② 地域で子どもを育てる意識向上活動への支援		
学校支援地域本部事業	◆ 地域全体で子ども達を見守り育成していく学校での枠組みづくりを支援	生涯学習課
地域健全育成推進事業	◆ 地域が学校や公民館等と連携して青少年の健全育成活動を推進	地域教育センター
子どもの安全を守る地域ボランティア活動推進事業	◆ 学校防犯ボランティア活動の支援	教育総務課
基本施策の考え方③ 地方創生に向けた学生と若い世代の社会参画の推進		
まちなか学生まつり	金沢まちづくり学生会議が地元商店街と連携し、まちなかの賑わいを創出	市民協働推進課
学生等雪かきボランティア事業	地域の除雪活動を学生が支援することにより、学生と地域住民の交流を図る	市民協働推進課
金沢学生のまち市民交流館運営事業	◆ 学生、市民、地域等の自主的なまちづくり活動等の支援	市民協働推進課
歴史的空間再編コンペティション	金沢学生のまち市民交流館等を会場に「建築・空間」をテーマにしたコンテストを開催	市民協働推進課
「学生のまち・金沢」魅力発信・交流プロジェクト	◆ 首都圏の学生と連携し、持続可能な「学生のまち金沢」の環境を醸成する社会実験を実施	市民協働推進課
3R推進パートナーシップ事業	市内の大学生メンバーでごみについて考え、大学側へ啓発するボランティア活動の促進	リサイクル推進課
次世代リーダー育成事業	◆ 主体的に課題を解決する能力や協働する能力を持った、地域や学校における青少年リーダーを育成する	生涯学習課
基本施策の考え方④ ふるさとの自然や社会、文化、偉人に関する学習活動の推進		
偉人に学ぶ自分の生き方・夢作文コンクール	◆ 中学生を対象に、「金沢の偉人」の生き方から考えたことをテーマとした作文を募集する	学校指導課
金沢ふるさと体験学習	◆ 金沢の歴史・伝統文化等に関連する見学・体験プログラムを組み合わせたバスツアーを実施し、ふるさとへの愛着や誇りを醸成する	生涯学習課
ジュニアかなざわ検定	◆ 小中学生を対象としたジュニアかなざわ検定の開催	生涯学習課
歴史ふれあい講座	◆ 地域の歴史遺産や埋蔵文化財についての小学校への出前講座	文化財保護課

事業名	事業内容	担当課
加賀宝生子ども塾、 金沢素囃子子ども塾、 金沢工芸子ども塾、 金沢・茶道子ども塾	◆ 金沢市指定無形文化財である「加賀宝生」と「金沢素囃子」の技芸のほか、伝統工芸や茶道の基本を次世代の担い手である子ども達に教える塾の開催	文化政策課
用水保全学習推進事業	用水の保全意識を啓発するために、小学校への出前講座や、市民団体への説明員の派遣	歴史建造物整備課
『もっと知りたい 金沢ふるさと偉人館 -91人の偉人たち-』を刊行	郷土の偉人に対する理解を深めてもらうため、人物伝を発刊し、小学校4年生に配布。また、当館でも500円で販売する	金沢ふるさと偉人館
子ども向け ミニ展示コーナーを新設	常設展示に加え、三文豪・加藤せむ・清水誠等のミニコーナーを新たに設置	金沢ふるさと偉人館
昔遊び出前講座	旗源平や昔からある遊びの歴史や遊び方を伝える小学校向けの出前講座	金沢湯涌江戸村
紙漉き出前講座	紙漉きの技術を伝える小学校向けの出前講座を開催	金沢湯涌江戸村
河北潟に関する広報紙、 テキストの発行 (河北潟水質浄化連絡協議会)	河北潟への関心を深め、環境保全意識を高揚するため、各種印刷物(河北潟ニュース等)を発行	環境指導課
基本施策の考え方⑤ 人権教育など他を思いやる心を育む学習の推進		
いじめを許さない 学校づくり推進事業	◆ 金沢市いじめ防止基本方針に基づき、いじめの未然防止、早期発見・早期対応のための施策を実施	学校指導課
人権問題啓発事業	◆ 社会教育における人権に関する学習機会の提供	生涯学習課
人権問題啓発事業	◆ 市民等を対象に人権に関する学習機会を提供をするため、人権問題講演会及び人権朗読コンサートを開催	人権女性政策推進課
人権啓発出前講座開催事業	◆ 市民等を対象に人権に関する出前講座を開催	人権女性政策推進課
DV防止対策事業	DVを防止するための啓発シンポジウムを開催	人権女性政策推進課
基本施策の考え方⑥ 学校、家庭、地域の連携促進による協力体制の推進		
キゴ山冒険王	子どもの生きる力を育むため、キゴ山の豊かな自然環境を活用した長期体験活動を実施	キゴ山少年自然の家
キゴ山わんぱく冒険隊	子どもの生きる力を育むため、キゴ山の豊かな自然環境を活用した日帰り体験活動を実施	キゴ山少年自然の家
キゴ山宇宙塾・ ジュニア宇宙塾・キッズ宇宙塾	幼児から高校生の各世代ごとに、宇宙・科学を身近に体験できる講座や専門家による講演を開催	キゴ山天体観察センター

事業名	事業内容	担当課
キゴ山星まつり・ 雪まつり	宇宙と自然に触れ、未知への好奇心と自然の中で生きる力を育むとともに、キゴ山の賑わいを創出するため、季節に応じたイベントを実施(「キゴ山ふれあい・賑わい創出プログラム」検討委員会提言事業)	キゴ山天体観察センター・ キゴ山少年自然の家
里山体験塾	親子を対象とし、キゴ山の魅力を活かした通年型・季節単発型の体験活動を実施	キゴ山ふれあいの里
金沢「絆」教育推進事業	◆ 地域と連携したあいさつ運動やボランティア活動等を契機として、児童生徒が人や社会・自然等との様々な「絆」を育む	学校指導課
スクールサポーター 活用推進事業	様々な知識・技能を有する地域の方々と共同で授業を行い、地域の特色を活かした学習や専門的な内容の学習を実施	学校指導課
ユネスコスクール 中学生交流派遣 (気仙沼市ユネスコスクール 加盟校との交流)	ユネスコスクール加盟校の中学生を中心に県外の加盟校へ派遣・交流することを通じ、本市中学生のリーダーとして活躍できる人材の育成等を図る	学校指導課
学校支援地域本部事業 (再掲)	◆ 地域全体で子ども達を見守り育成していく学校での枠組みづくりを支援	生涯学習課
地域連携家庭教育推進事業	◆ 家庭・学校・地域の役割と責務を明らかにし、協働による家庭教育の推進を図ることで、地域ぐるみで子育てを支援する	生涯学習課
学校施設開放事業 (再掲)	子どもの健全育成を推進し、地域住民の健全なグループ活動を育成するための学校施設活用の推進	生涯学習課
ながまちふれあい フェスティバル	青少年団体の活動内容等を紹介し、市民の自主的な生涯学習活動を推進	生涯学習課
金沢子ども週間 フェスティバル・絆フェア	子ども週間を普及するため、子どもの表現発表等のイベントを開催	生涯学習課
復興支援 子ども交流事業	● 被災地との相互訪問により、被災地児童の心を支援し、被災地の現状を学ぶ交流事業を実施	生涯学習課
金沢少年の翼 国内派遣研修	研修地の大自然・文化などに触れ視野を広めるとともに、団体生活を通して友愛・協調の精神を学ぶ子どもの派遣研修事業	生涯学習課
こども防災教室開催	● 大桑防災拠点広場(平成27年4月に供用開始)において、主に小学生を対象としたこども防災教室を定期的に開催	危機管理課
中・高校生向け 自転車ルール・ マナー検定の実施	自転車ルール・マナーに関する検定を実施するとともに、チラシ配布やマナーアップDVDの放映により、ルール遵守・マナーを啓発	歩ける環境推進課
学校体験農園指導事業	学校体験農園への指導者の派遣	農業振興課
花育教室	小学生を対象に花や緑を楽しむことができる健全かつ豊かな心を培うため、花育教室を開催	公設花き地方卸売市場事務局
地域健全育成推進事業 (再掲)	地域が学校や公民館等と連携して青少年の健全育成活動を推進	地域教育センター
地区児童館事業	地域の子どもが誰でも自由に遊びに行くことができ、仲間づくりや相談もできる場を提供	こども政策推進課

事業名	事業内容	担当課
夏休み環境学習支援事業	夏休み期間中、西部環境エネルギーセンターにおいて小中学生の環境学習活動を支援	環境政策課
サケの飼育・放流事業	市内の小中学校等でサケの飼育・放流を通じて、環境学習教育を推進	環境政策課
ホテル生息調査事業	子ども会連合会と連携して、ホテルの生息調査を通じて、環境教育を推進	環境政策課
地域との協働による環境保全活動の推進	環境保全活動に取り組む地域をモデル地域に指定し、支援	環境政策課
基本施策の考え方⑦ 子ども読書活動の推進		
学校図書館司書の配置	◆ 読書環境の充実を図るため、市内小中学校の図書館に司書を配置	学校職員課
開館時間の変更に伴う利用者サービスの向上	◆ 夏休み期間中の児童生徒の利用促進のため、開館時間を30分繰り上げ(城北分館除く)	市立図書館
私のおすすめ本紹介事業	◆ ポップコンテストの開催や小中学生の作成したポップ本の腰帯の展示	市立図書館
こども読書活動の推進	◆ 幼児、児童を対象としたおはなし会の実施等	市立図書館
各種団体への図書貸出	◆ おはなしサークルや保育所等への児童図書の貸出	市立図書館
キッズスクール事業	◆ 図書館利用の更なる増加を図るため小学校高学年を対象としたスクールを開催	泉野図書館
映画会事業	◆ 映像により、喜怒哀楽を体験し、感性を磨く	泉野図書館
ライブラリーミュージアム事業	◆ 金沢の伝統工芸や全国各地の郷土玩具を展示するとともに関連図書を紹介	玉川こども図書館
図書等資料の整備	◆ 子ども達の感性や創造性を育む観点で、多種多様な図書を整備	玉川こども図書館
子ども育成プログラム実践事業	◆ 子どもや親子等を対象に、おはなし会や親子読書講座など各種イベントや体験プログラム、読書講座などを開催	玉川こども図書館
幼稚園・保育所等の招待事業	◆ 館内案内や読み聞かせ等を通じて、図書館利用を促進	玉川こども図書館
学校図書館への図書貸出	◆ 学校が希望する図書を、搬送貸出	玉川こども図書館
子ども読書推進事業	◆ 幼児・児童を対象に、ボランティアによるおはなし会、工作教室、物語創作の指導等を開催	金沢海みらい図書館
海とみらいと科学の日	◆ 金沢大学及び能登里海教育研究所と連携し、親子を対象とした展示、講演会等を開催	金沢海みらい図書館
学校図書整備事業	◆ 国の標準冊数に対して小中学校全体で平均充足率110%をめざす	学校指導課
ちびっこ広場事業	◆ 未就学児童を対象とした遊びの広場「ぼっぼ」や子育てサロンなどのイベントの中で、絵本の読み聞かせやわらべうた、リズム遊びなどを実施	近江町交流プラザ
学校図書館環境整備事業	◆ 学校図書ボランティアと学校図書館司書・図書館担当教諭の連携により学校図書館環境の充実を図る	学校指導課

基本的方向性2

青少年の育成のために家庭・地域教育力の向上に取り組みます

事業名	事業内容	担当課
遠隔地小学校への巡回貸出	◆ 遠隔地の小学校に毎月自動車文庫が巡回し、児童に貸出を実施	玉川図書館
団体文庫	◆ 市内公民館や保育園等に図書を定期的に貸出	玉川図書館
基本施策の考え方⑧ 「めざすべき金沢の子ども像」の実現に向けた家庭教育の推進		
親子自然体験塾	◆ 登山や野外炊飯などの活動を通し、自他の親子とのふれあいや協力などによって、社会性を育てるため実施	キゴ山少年自然の家
親子でスターウォッチング	◆ 天体観望を通して、親子のふれあいの時間をつくり、家族の絆を深めるため実施	キゴ山天体観察センター
家庭教育充実事業	◆ 社会や家庭環境の変化により、家庭の教育力低下が指摘される。小中学生の保護者を対象とした家庭教育情報誌を作成し、家庭教育情報を発信	生涯学習課
家庭教育学級	◆ 各小中学校、保育所(園)、特別支援学級等の保護者で運営する家庭教育学級に対して、家庭教育の推進につながる活動を委託	生涯学習課
甥杉少年の森親子キャンプの実施	◆ 大自然の中でのキャンプ活動を通して、親子でのふれあいを図る	生涯学習課
金沢おやこ農業塾の開催	◆ 小学生とその保護者を対象とした野菜栽培や収穫体験教室の開催	農業センター
はじめまして絵本事業	◆ 3か月児健診の会場で、保護者と赤ちゃんに絵本を読み聞かせし手渡すことで、乳児期から絵本に親しみ、親子の絆を育む環境を整備	玉川こども図書館
「ようこそ図書館の日」ようこそ赤ちゃん絵本ルーム	◆ 図書館で絵本の読み聞かせ、わらべ歌の紹介、育児相談などを実施	玉川こども図書館
こども広場の運営	◆ 主に乳幼児を持つ子育て中の親子が気軽に集い、育児に関する情報交換の場を提供するほか子育て支援講座等を開催	健康政策課 地域教育センター
かなざわ子育て夢ステーション事業	◆ 幼稚園・保育所・認定こども園・児童館を地域の身近な子育て夢ステーションとし、妊産婦や親子が気軽に育児の相談や育児講座の参加、友達づくりができる場を提供	こども政策推進課
金沢駅こどもらんど	◆ 乳幼児の親子が気軽に集い、交流する場を開設し、子育ての悩みへのアドバイスや子育てに関する教室を開催	こども政策推進課
子育て情報発信事業	◆ 子育て総合情報誌の発行 子育て総合情報ホームページの運営	こども政策推進課
ちびっこ広場事業	◆ 未就学児童とその保護者とのふれあいや交流を促すイベント等の開催	近江町交流プラザ
イク(育)友つくろうペンギン親子教室	◆ 1歳9ヶ月～2歳の子と保護者を対象に親子あそびと子育ての悩みを話し合い親同士の交流を深める	近江町交流プラザ

基本的方向性2

青少年の育成のために家庭・地域教育力の向上に取り組みます

事業名	事業内容	担当課
ボランティア学出前講座	ボランティア活動の促進と浸透を図るため、地域団体・グループ・企業等に対して研修講師を派遣	金沢ボランティア 大 학교
市民協働サポート保険	市民が町会やNPO等のボランティア活動に安心して取り組むことができるよう、活動中の事故による損害を補償するため保険制度に加入	市民協働 推進課
基本施策の考え方② 市民主体の学習による地域課題解決力の育成		
国民健康保険出前講座	国民皆保険制度の仕組みや制度の必要性についての理解を促進するため、出前講座を開催	医療保険課
こころのボランティア育成支援(実践講座)	金沢ボランティア大 학교の傾聴・福祉コース卒業者に呼びかけ、実践講座を開催し、精神保健ボランティアを育成	健康政策課 (福祉健康センター)
消費者教育セミナー	地域における消費者教育の担い手を発掘・育成するためのセミナーを開催	人権女性政策 推進課
消費生活出前講座	市民等を対象に消費生活に関する出前講座を開催	人権女性政策 推進課
男女共同参画出前講座	市民等を対象に男女共同参画に関する出前講座を開催	人権女性政策 推進課
女性のエンパワーメント支援事業	男女共同参画の視点で、女性が社会で“自分らしく生きる”ため、女性の自立支援や子育て支援、ライフスタイル等に関する各種講座を開催	人権女性政策 推進課 女性センター
防災出前講座	市民の防災意識向上と地域の防災力強化を目的とした講座を開催	危機管理課
基本施策の考え方③ 地域コミュニティ活動への支援		
男女共同参画アドバイザーの養成	地域や企業等の男女共同参画を推進するアドバイザーを養成し、各分野における男女共同参画を推進	人権女性政策 推進課
福祉コミュニティ活性化事業	地区社会福祉協議会が実施する福祉コミュニティを普及する先駆的または効率的な改善を行った事業に対し助成。H25より要援護者を日常的に支援する事業を重点的に助成する内容に改正	福祉総務課
金沢コミュニティ情報ネット	市民団体の情報やイベントを掲載できるウェブサイトの運営(NPO法人との協働事業)	市民協働 推進課
古紙集団回収推進助成事業	育友会や少連などで古紙回収を行う集団回収登録団体への活動支援	リサイクル 推進課

基本的方向性3

市民参画と協働を推進するために学びの場の創出に取り組みます

事業名	事業内容	担当課
基本施策の考え方① 市民の学びの成果の活用とボランティア活動の奨励		
金沢21世紀美術館サポートスタッフ養成事業	日常の美術館事業をサポートできる意欲ある美術館ボランティアを育成	金沢芸術創造 財団
金沢21世紀美術館 art for everyone	美術館を核としてアーティストと募集したボランティアが連携してプロジェクトを展開	金沢芸術創造 財団
金沢能楽美術館体験コーナーボランティア運営事業	能面・能装束体験コーナー常駐ボランティア(観光ボランティアガイド・まいどさん)の能楽講習及び配置	金沢芸術創造 財団
運動普及推進員養成事業	地域に密着して運動の普及を行うボランティアを養成するための講座を開催	健康政策課
金沢市景観サポーター活動事業	景観学習活動への参加や景観に関する自主的な活動を支援	景観政策課
食生活改善推進員育成事業	食生活改善の普及推進のため、地域に根ざした活動を行うボランティアの養成と活動支援	地域保健課
史跡維持ボランティア活動事業	国史跡である前田家墓所の史跡維持活動を地域住民と近隣大学生等主体で実施	文化財保護課
文化財ボランティア活動支援事業	文化財ボランティア「うめばちの会」の活動の支援、協働調査の実施	文化財保護課
国際交流財団ボランティア育成事業	ボランティア登録制度の展開と実践活動の環境づくり	金沢国際交流 財団
図書館ボランティア事業	図書整理、修繕など市民協働の図書館運営による図書館サービスの充実	市立図書館
観光ボランティアガイド事業	観光ボランティアガイドによる金沢の発信	観光交流課
鈴木大拙館地域交流事業	ボランティア団体 Live With Daisetzlによる音楽会	鈴木大拙館
ボランティアセンター運営事業	ボランティア活動を推進する拠点として各種事業を展開	福祉総務課
金沢ボランティア大 학교(長期講座)の開講	社会的ニーズの高い各分野におけるボランティアを年間を通じて養成	金沢ボランティア 大 학교
ボランティア教養講座(オープンセミナー)	ボランティア活動を取り巻く社会的課題等についての学習機会を提供	金沢ボランティア 大 학교
ボランティア・フォーラムの開催	ボランティア意識の醸成、市民・学生とのまちづくりをめざすため、市民フォーラムを開催	金沢ボランティア 大 학교
ボランティア活動支援事業	大 학교運営に携わるボランティアの受入、同窓会活動の支援、修了生への活動室等の提供等	金沢ボランティア 大 학교

基本的方向性3

市民参画と協働を推進するために学びの場の創出に取り組みます

事業名	事業内容	担当課
基本的方向性3 市民参画と協働を推進するために学びの場の創出に取り組みます		
基本施策の考え方④ NPO、企業や市民と行政の協力・協働関係の構築		
国際交流団体等への活動に対する助成事業	市内及び市近郊で活動するNPO、民間国際団体への活動支援	金沢国際交流財団
多文化共生まちづくり事業	市内在住外国人市民と日本人市民が、ともに暮らしやすい社会をめざすプロジェクトの協働及び支援	金沢国際交流財団
金沢湯涌江戸村維持保存研究会連携事業	金沢湯涌江戸村内における維持管理および企画開催	金沢湯涌江戸村
市民・NPOと企業の森の推進事業	森づくり活動を推進するための団体の育成や森づくり出前講座を開催	森林再生課
河北潟における住民活動への支援	河北潟自然再生協議会が実施する環境保全活動(清掃活動、その他イベント)への助成	環境指導課
水質浄化推進事業	金沢市校下婦人会連絡協議会への水質浄化指導者研修事業の委託	環境指導課
DV被害者サポーターの養成	DV被害者とその家庭に暮らす子どもに対する支援ができる人材を育成するため、養成講座を開催(H25から2年毎に養成)	人権女性政策推進課女性相談支援室
協働推進事業	協働をすすめる市民会議により協働を推進	市民協働推進課
協働のまちづくりチャレンジ事業 ◇「金沢ゆめづくり活動支援事業」から名称変更	NPO等の市民団体から、まちづくり企画を公募、採択事業は委託事業として実施	市民協働推進課
かなざわコミュニティ・コーディネーター育成事業	地域や市民団体間のネットワーク化を推進するため、地域課題の解決や協働に関するアドバイスを行う人材を育成	市民協働推進課
基本施策の考え方⑤ 地域づくり・まちづくりに関する学習の機会の提供		
子ども消防クラブの育成	防火・防災に関する研修、行事を通じた規律と責任感のある人間の形成	消防局 予防課
金沢「絆」防災教育の実践	東日本大震災の教訓を踏まえ、小中学生が状況に応じて適切な行動ができるよう危険回避能力を養成	学校指導課
沿道景観形成協議会活動補助	沿道の美化や緑化に取り組む地元協議会の活動を支援	景観政策課
マイりんご	収穫までの果樹園管理に携わることによる生産活動体験	緑と花の課

事業名	事業内容	担当課
基本的方向性3 市民参画と協働を推進するために学びの場の創出に取り組みます		
こなん水辺楽校	稲作体験、動植物観察会など様々な学習の場を提供	緑と花の課
かなざわ緑と花の会	緑化ボランティアによる市民協働の地域緑化の推進	緑と花の課
金沢歴史遺産探訪月間開催事業	市内の文化財や文化遺産の探訪会や公開を行う	文化財保護課
金沢かがやき発信講座	地域、職場、サークル、グループ等の研修会や会合に、職員が直接訪問し、金沢のまちの魅力や市民のみなさまとともに進めていくまちづくり事業を紹介	広報広聴課
夢二の道を歩こう会	過去の水害で不通となった夢二が歩いた湯涌の山道を地元の観光資源・環境教育の場として復活させる地元主体の活動の提案・支援	金沢湯涌夢二館
福祉用具情報プラザ市民交流事業	市民が気軽に参加し、福祉用具・住宅改修についての知識が学べるイベント・各種教室を開催	福祉総務課
金沢ボランティア大学校(長期講座)の開講(再掲)	社会的ニーズの高い各分野におけるボランティアを年間を通じて養成	金沢ボランティア大学校
ボランティア教養講座(オープンセミナー)(再掲)	ボランティア活動を取り巻く社会的課題等についての学習機会を提供	金沢ボランティア大学校
ボランティア・フォーラムの開催(再掲)	ボランティア意識の醸成、市民・学生とのまちづくりをめざすため、市民フォーラムを開催	金沢ボランティア大学校
ボランティア活動支援事業(再掲)	大学校運営に携わるボランティアの受入、同窓会活動の支援、修了生への活動室等の提供等	金沢ボランティア大学校
ボランティア学出前講座(再掲)	ボランティア活動の促進と浸透を図るため、地域団体・グループ・企業等に対して研修講師を派遣	金沢ボランティア大学校
グッドマナーの推進	美化・交通・ペットのマナー、挨拶励行などのマナー向上を推進	市民協働推進課
循環型社会推進子ども啓発事業	「ごみ」について楽しく学び、美しい金沢を愛する心を育む担い手の育成	リサイクル推進課
白鳥路ホテル観賞のタベ ◇「まちなかホテル生息推進事業」の名称変更	白鳥路ホテル友の会と協働して、白鳥路でホテル観賞会を開催し、まちなかの自然環境の豊かさを発信	環境政策課
戸室ビオトープ事業 ◇「金沢の自然環境を守り育てるひとづくり事業」の名称変更	ビオトープ活動を通じて、生物多様性の保全や自然保護の重要性について学習	環境政策課

事業名	事業内容	担当課
基本的方向性4 学習の拠点整備・情報システムの活用など、生涯学習環境の充実に取り組みます		
基本施策の考え方① ともに学ぶ生涯学習推進拠点となる施設の整備と機能の充実及び施設連携の強化		
知の拠点としての図書館の整備(再掲)	市内図書館環境の充実	市立図書館
快適な図書館環境の整備	各館で老朽化・補修を必要とする箇所が目立つため、施設の良好な維持管理に努める	市立図書館
地区公民館バリアフリー整備	地区公民館のバリアフリー整備の促進	生涯学習課
地区公民館建設・施設整備	地区公民館の建設と施設整備の促進	生涯学習課
長土塀青少年交流センター(仮称)整備事業(再掲)	地区公民館併設の青少年交流拠点施設として、長土塀交流館を改築整備する	生涯学習課
長土塀青少年交流センター(仮称)整備検討ワーキング会議の開催	長土塀青少年交流センター(仮称)の整備にかかる関係部局との連携・調整会議の開催	生涯学習課
市民交流センター整備事業(再掲)	市中心部の旧小学校施設等を活用し、機能別に市民の交流拠点施設を整備する	生涯学習課
市民交流センター整備検討プロジェクト会議の開催	市民交流センターの整備にかかる関係部局との連携・調整会議の開催	生涯学習課
次世代エネルギーパーク整備事業	戸室リサイクルプラザの展示設備リニューアル	環境政策課
基本施策の考え方② 行政、民間、高等教育機関の連携による学習機会の提供		
クリエイティブベンチャーシティ金沢推進事業	IT・映像・デザイン等のクリエイティブ産業におけるベンチャー企業の発掘・育成を図るため、民間企業にセミナーやワークショップの開催を委託	ものづくり産業支援課
先端ものづくり技術交流セミナーの開催	大学教授等による製品開発に取り組む若手経営者や技術者を対象としたセミナーの開催	ものづくり産業支援課
先端デジタルものづくりセミナーの開催	最新のデジタル技術や活用事例を紹介・体験できるセミナー等を民間企業に委託して開催	ものづくり産業支援課
金沢美大デザイン開発体験塾の開催	企業のデザイン担当者を対象に、テーマに沿った製品づくりをアイデア・スケッチ・造形・パッケージ等まで一通り体験する講座を開催	ものづくり産業支援課
産学連携入門セミナーの開催	企業の技術者を対象に、共同研究や受託研究、技術相談など、高等教育機関との連携事業の進め方や必要な手続き等につき、実例を交えて紹介する	ものづくり産業支援課
基本施策の考え方③ 学習情報、学習者支援ネットワークの形成		
子ども情報発信推進事業「みまっ誌」の発行	イベント情報誌「みまっ誌」を発行(年3回)	生涯学習課
「金沢市広報」の新聞掲載	新聞各紙に各種講座・イベント等紹介記事の掲載【H24～掲載枠拡大】	広報広聴課
次世代エネルギーパーク普及啓発事業	再生可能エネルギーへの理解を深める	環境政策課

事業名	事業内容	担当課
基本的方向性4 学習の拠点整備・情報システムの活用など、生涯学習環境の充実に取り組みます		
基本施策の考え方④ 高度情報化に対応した学習情報の提供と学習環境の整備		
生涯学習情報ネットワーク	インターネットを活用した生涯学習人材バンクの活用や生涯学習施設の利用予約システムの運営	生涯学習課
ICT機器活用教育(通級指導教室等)実践事業	通級指導教室等において、タブレット端末を活用した効果的な指導を実践	学校指導課
インターネット推進事業・市民にわかりやすく、多様な媒体を活用した双方向による市政情報発信	公式ホームページの内容の充実と、Twitter、Facebook、YouTube等多様な媒体を活用し、市政情報を双方向で発信・受信	広報広聴課
情報教育の推進	研修用パソコンの貸出や子ども情報室の運営、パソコン研修講座の開催	地域教育センター
公衆無線LANサービス	アクセスポイントを設置し、有線LANによるインターネット端末を補完	市立図書館
博物館クラウドサービス	近世史料館所蔵史料の目録を市民及び研究者に提供	玉川図書館
国立国会図書館デジタル化資料の提供	ビジネス支援を目的に、図書館向け国立国会図書館デジタル化資料を提供	玉川図書館
法情報総合データベースの提供	ビジネス支援を目的に、商用(有料)データベースを提供	玉川図書館
基本施策の考え方⑤ あらゆる世代への情報リテラシー及び情報モラル教育の推進		
地域連携家庭教育推進事業(再掲)	家庭・学校・地域の役割と責務を明らかにし、協働による家庭教育の推進を図ることで、地域ぐるみで子育てを支援する(出前講座「みんなで家庭教育」で、希望に応じ情報リテラシー、情報モラルについての講師を派遣)	生涯学習課

事業名	事業内容	担当課
基本的方向性5 金沢らしい個性ある学習文化都市へ取り組みます		
基本施策の考え方① 伝統文化を未来へつなげる新たな文化創造のための学習の推進		
金沢21世紀美術館教育普及事業	コレクション展開催にあわせて展示作品に関する日本語音声ガイドを作成し、現代美術作品の理解度を深める	金沢芸術創造財団
卯辰山工芸工房事業	技術研修者の養成、「市民工房」の開催、金沢ゆかりの作家の美術展示、「工房祭」の開催	金沢芸術創造財団
能楽美術館事業	加賀宝生ゆかりの能装束や能面を中心とした展示。能楽への理解を深めるため、写謡の会、能の楽器体験、能面打ち講座等各種体験・講座を開催	金沢芸術創造財団
金沢「学びタイム」の実践	すべての小中学校で、総合的な学習の時間を活用し、金沢の伝統や文化、自然、歴史等について、地域の素材や人材も活用しながら体験的に学習する	学校指導課
金沢ふるさと体験学習(再掲)	金沢の歴史・伝統文化等に関連する見学・体験プログラムを組み合わせたバスツアーの実施し、ふるさとへの愛着や誇りを醸成する	生涯学習課

事業名	事業内容	担当課
加賀宝生子ども塾、 金沢素囃子子ども塾、 金沢工芸子ども塾、 金沢・茶道子ども塾(再掲)	◆ 金沢市指定無形文化財である「加賀宝生」と「金沢素囃子」の技芸のほか、伝統工芸や茶道の基本を次世代の担い手である子ども達に教える塾の開催	文化政策課
市場でわかる 金沢の食文化発信事業	新鮮な金沢特産の農水産物を食材とした家庭料理講習会や市場のしくみ見学とせりの体験会を開催	中央卸売市場 事務局
重箱でもてなす 金沢のおせち料理 発信事業	● ◆ 中央卸売市場から出荷される食材を使ったおせち料理講習会を開催するとともに、おせち料理のレシピ等を掲載したパンフレットを市内スーパー・小売店に配布し、金沢の食文化の魅力を発信	中央卸売市場 事務局
子ども金沢学び事業	◆ 子ども達がふるさと文化への理解を深めるため、金沢の伝統工芸に関する体験学習の機会を設ける	玉川こども 図書館
ものづくりギャラリー	◆ 金沢の伝統工芸に携わる若い作家の作品を展示すると同時に、親子工芸体験教室等を開催	金沢海みらい 図書館
アートプロジェクト	◆ 現代アートを身近に体感する機会として、作品展示やワークショップ等を開催	金沢海みらい 図書館
金沢しぐさ 発信プロジェクト	金沢に昔から培われてきた人への優しさやしぐさを伝えることで思いやりの心を育む	市民協働 推進課
旧中村邸 春の座敷飾り	旧中村邸に館所蔵品を展示公開	金沢市立中村 記念美術館
新春百人一首の集い	旧中村邸にて石川県かるた協会会員の親切な指導のもと、かるた取りを行う	金沢市立中村 記念美術館
春の市民茶会	旧中村邸にて館所蔵品を用いて抹茶を楽しむ	金沢市立中村 記念美術館
市民間香席	旧中村邸にて志野流の組香を体験する	金沢市立中村 記念美術館
安江金箔工芸館 自主事業	金沢の伝統産業である金箔や、金を使用した美術工芸品を展覧会のテーマに沿って展示する。展覧会ごとにギャラリートークも開催	安江金箔 工芸館
金沢文芸館企画事業	文学・文芸の分野で金沢市を中心に活動する作家等による文芸講座の開催	金沢文芸館
金沢湯涌江戸村 企画事業	年中行事を中心に歴史や文化に関する展示や企画、伝統工芸・芸能の実演会を開催	金沢湯涌 江戸村
大学等金沢食文化継承 連携事業(再掲)	● ◆ 金沢固有の食文化に関する専門知識や技術を幅広い人々が学べる仕組みを創設するため、金沢学院大学と連携し、公開講座等を実施し人材ネットワークの構築を図る	商業振興課
和食「伝統的な食文化」 普及推進事業	◆ 食文化条例の制定に伴い、食育月間である6月に豊かな食材や金沢の伝統的な食器等を市民に紹介する講座を開催	近江町交流 プラザ

基本的方向性5 金沢らしい個性ある学習文化都市づくりに取り組みます

事業名	事業内容	担当課
基本施策の考え方② 美術館や博物館等を生かした学習の充実		
金沢21世紀美術館 中学生まるびい アートスクール	美術館・アーティスト・中学校が共同で中学生対象のワークショップを通して芸術への理解をさらに深める	金沢芸術 創造財団
金沢21世紀美術館 ミュージアム・クルーズ	金沢市内の小学校4年生を美術館に招待し、現代美術の作品や表現に触れる機会を提供	金沢芸術 創造財団
子ども博物館セミナー 「親子で楽しむ茶道入門」	茶室耕雲庵において、小中学生と保護者を対象に茶道の講座・体験事業を行う	金沢市立中村 記念美術館
夢二図案のぬり絵で 遊ぼう	竹久夢二図案のぬり絵を来館者に体験してもらい、夢二の芸術に触れていただく	金沢湯涌 夢二館
夢二デザインで作ろう	夢二のデザインで衣類、小物を装飾し、デザインする楽しさを学ぶ	金沢湯涌 夢二館
「夢二と金沢」講座	竹久夢二と金沢とのつながりを紹介する出前講座を開催	金沢湯涌 夢二館
三文豪月間事業	「三文豪月間」として各種事業の展開	金沢文化 振興財団
子ども博物館セミナー事業	博物館施設の特性を活用した催しの体験	金沢文化 振興財団
基本施策の考え方③ 金沢らしい学習文化財の新たな発見と活用		
金沢歴史資産関連 アーカイヴス作成事業	金沢工業大学建築アーカイヴス研究所と連携し、資産のデジタルアーカイヴス化と公開	文化財保護課
学習教材ライブラリーの 設置	視聴覚教材、機材の団体貸出サービスや視聴覚教材の作成、整備	地域教育 センター
特殊資料保存整備事業	購入・寄贈された古文書を整理・保存し、市民・研究者等に発信	玉川図書館
基本施策の考え方④ 多文化共生をめざした「交流拠点都市金沢」の発信		
中国・蘇州市との 青少年交流	中国・蘇州市との中学生親善団の相互派遣・受入による青少年交流(表敬訪問、学校訪問、施設見学、ホームステイ等)	国際交流課
ロシア・イルクーツク市 との青少年交流	ロシア・イルクーツク市との中学生親善団の相互派遣・受入による青少年交流	国際交流課
フランス・ナンシー市 交換留学生受入、派遣	双方の高等学術機関への学生の派遣	国際交流課

基本的方向性5 金沢らしい個性ある学習文化都市づくりに取り組みます

事業名	事業内容	担当課
国際交流特使活動事業	● ◆ 姉妹都市出身に限定しない「国際交流特使」を、通年の文化等の講座で養成。また、海外に滞在する特使が金沢を発信する活動や金沢と交流する活動を支援	国際交流課
大使館連携魅力発信事業	● ◆ 在日大使館から広報官らを招へいし、金沢の文化の視察・体験や、市内国際交流団体との交流を通して金沢の魅力を体感してもらい、帰国後も大使館員から金沢の魅力を発信してもらう	国際交流課
グローバル人材育成事業	● ◆ 金沢の若者の海外派遣、及び海外の若者の本市への招へいを通して、交流と研修の機会を創出することにより、国際的な感覚を持つグローバル人材として育成する	国際交流課
国際交流財団ボランティア育成事業(再掲)	◆ ボランティア登録制度の展開と実践活動の環境づくり	金沢国際交流財団
研修旅行コーディネート事業	● ◆ 日本語及び金沢の文化に関心のある世界の若者を対象に、金沢の文化の専門分野についての研修、ホームステイ及び市民との交流等を取り入れた研修旅行をコーディネートする	金沢国際交流財団
国際交流員事業	国際交流員による市民を対象とした国際理解講座の実施	金沢国際交流財団
多文化共生まちづくり事業(再掲)	◆ 市内在住外国人市民と日本人市民が、ともに暮らしやすい社会をめざすプロジェクトの協働及び支援	金沢国際交流財団
国際交流まつり	NPOや民間団体とともに、市民の国際交流への理解を深める場の創出	金沢国際交流財団
姉妹校等との国際交流	韓国・全州市や中国・蘇州市及び大連市との姉妹校や教育交流校との国際交流を行う	市立工業高等学校
蘇州図書館友好提携交流事業	中国蘇州市図書館との友好提携交流により、双方の文化の理解を深めることで相互の成長・発展を図る	金沢海みらい図書館
全州図書館友好提携交流事業	● ◆ 韓国全州市図書館との友好提携交流により、双方の文化の理解を深めることで相互の成長・発展を図る	金沢海みらい図書館
基本施策の考え方⑤ 市民の多彩な芸術活動への支援		
金沢芸術創造財団自主事業	◆ 新進芸術家育成のためのコンクールの支援活動及び洋楽、邦楽、演劇等の公演、出前コンサートの実施	金沢芸術創造財団
芸術文化ホール事業	◆ 金沢歌劇座、文化ホール、アートホールを利用した歌劇、音楽、舞踊等の芸術文化公演の実施	金沢芸術創造財団
湯涌創作の森事業	◆ 講座・工房体験、自然体験セミナー等の開催、および市民創作活動のサポート	金沢芸術創造財団
市民芸術村アクションプラン事業	◆ 市民芸術村を拠点に市民の文化創造活動の場として、ドラマ、ミュージック、アートの各工房の利用を推進	金沢芸術創造財団

基本的方向性5

金沢らしい個性ある学習文化都市づくりに取り組みます

事業名	事業内容	担当課
泉鏡花文学賞、泉鏡花記念金沢市民文学賞	◆ 泉鏡花文学賞、泉鏡花記念金沢市民文学賞の授賞作決定と授賞式の実施	文化政策課
金沢美術工芸大学との共同企画展	大学院生の作品を主体とした企画展の開催	泉野図書館
鈴木大拙館サポーター事業	鈴木大拙館の活動を資金面からサポートする賛助会員向け音楽会	鈴木大拙館
あすなる青春文学賞	文学を志す若い世代に夢とチャンスを与える文学賞	金沢文芸館
長土堀青少年交流センター(仮称)整備事業	地区公民館併設の青少年交流拠点施設として、長土堀交流館を改築整備する	生涯学習課
市民交流センター整備事業	市中心部の旧小学校施設等を活用し、機能別に市民の交流拠点施設を整備する	生涯学習課
基本施策の考え方⑥ 教育・文化施設が集積した学習文化都市づくり		
金大教育学類と金沢市教育委員会と連携事業	専門的な知識・技術を習得している大学と、教職員や市教員とが連携し、双方の授業・実習等で人材を活用し、児童の学習への興味・関心を高める	学校指導課
英語交流プロジェクト事業	金沢大学留学生センターと連携し、小学校へ留学生を派遣し、英語を介して国際理解・異文化交流を図り、小中一貫英語教育を推進	学校指導課
健康教育推進プラン実践事業(再掲)	◆ 「金沢市健康教育推進プラン2014」を推進するため、専門家(大学教授等)と連携し、健康的な行動ができる子ども達を育成	学校指導課
大学等金沢食文化継承連携事業(再掲)	● ◆ 金沢固有の食文化に関する専門知識や技術を幅広い人々が学べる仕組みを創設するため、金沢学院大学と連携し、公開講座等を実施し人材ネットワークの構築を図る	商業振興課
ものづくり職業人育成交流事業	金沢工大の「夢考房」において、本校生徒にロボット製作を指導	市立工業高等学校
	金沢工大、県内企業等と連携し、電池を動力源とした電気自動車を製作	市立工業高等学校

基本的方向性5

金沢らしい個性ある学習文化都市づくりに取り組みます

3 金沢市民アンケートの結果

(1) アンケート調査の概要

生涯学習に関する市民アンケート調査

- 調査期間：平成26年10月24日(金)～平成26年11月4日(火)
- 対象者：金沢市内在住者3,000名(無作為抽出による郵送配布・回収)
- 回収数：910(回収率30.3%)

回答者属性

- 回答者の男女比は、女性回答者が多かった。
- 回答者の年齢は、60歳代が最も多く3割以上に上る。40歳代(22.9%)、50歳代(19.3%)がそれに次ぐが、これら中高年の3階級(40歳代～60歳代)を合わせると、全回答者の78.0%を占めており、回答者の多くは中高年である。金沢市人口のうちこれらの階級が占める割合は49.6%であることを考慮すると、中高年の関心の高さが推察される。
- 回答者の職業は、会社員がもっとも多く(33.4%)、主婦・主夫(19.4%)、パート・アルバイト(18.4%)がそれに次ぐ。

性別

	回答者数	割合
男性	341	37.5%
女性	566	62.2%
無回答	3	0.3%
計	910	100.0%

年齢

	回答者数	割合
20歳代	52	5.7%
30歳代	141	15.5%
40歳代	208	22.9%
50歳代	176	19.3%
60歳代	326	35.8%
70歳代以上	6	0.7%
無回答	1	0.1%
計	910	100.0%

(※参考金沢市年齢階級別人口 H24.10.1現在)

	年齢別人口	割合
20歳代	49,227	13.3%
30歳代	59,915	16.2%
40歳代	66,949	18.2%
50歳代	53,572	14.5%
60歳代	62,209	16.9%
70歳代以上	76,971	20.9%
計	368,843	100.0%

職業

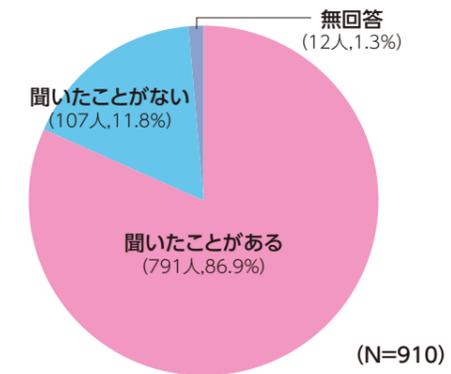
	回答者数	割合
会社員・会社役員	304	33.4%
自営業	70	7.7%
公務員	48	5.3%
パート・アルバイト	167	18.4%
主婦・主夫	177	19.4%
学生	12	1.3%
無職	91	10.0%
その他	31	3.4%
無回答	10	1.1%
計	910	100.0%

(2) アンケート調査の結果

① 市民の生涯学習の状況について

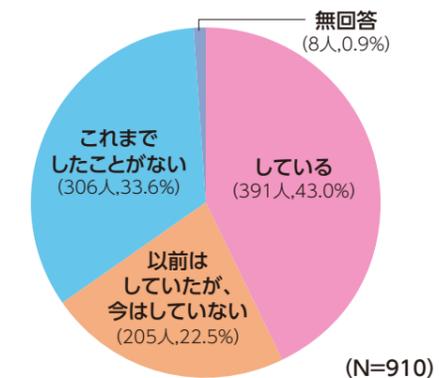
問1 「生涯学習」という言葉を聞いたことがありますか。

- 「生涯学習」という言葉の認知度は高く、86.9%の市民が「聞いたことがある」と回答している。



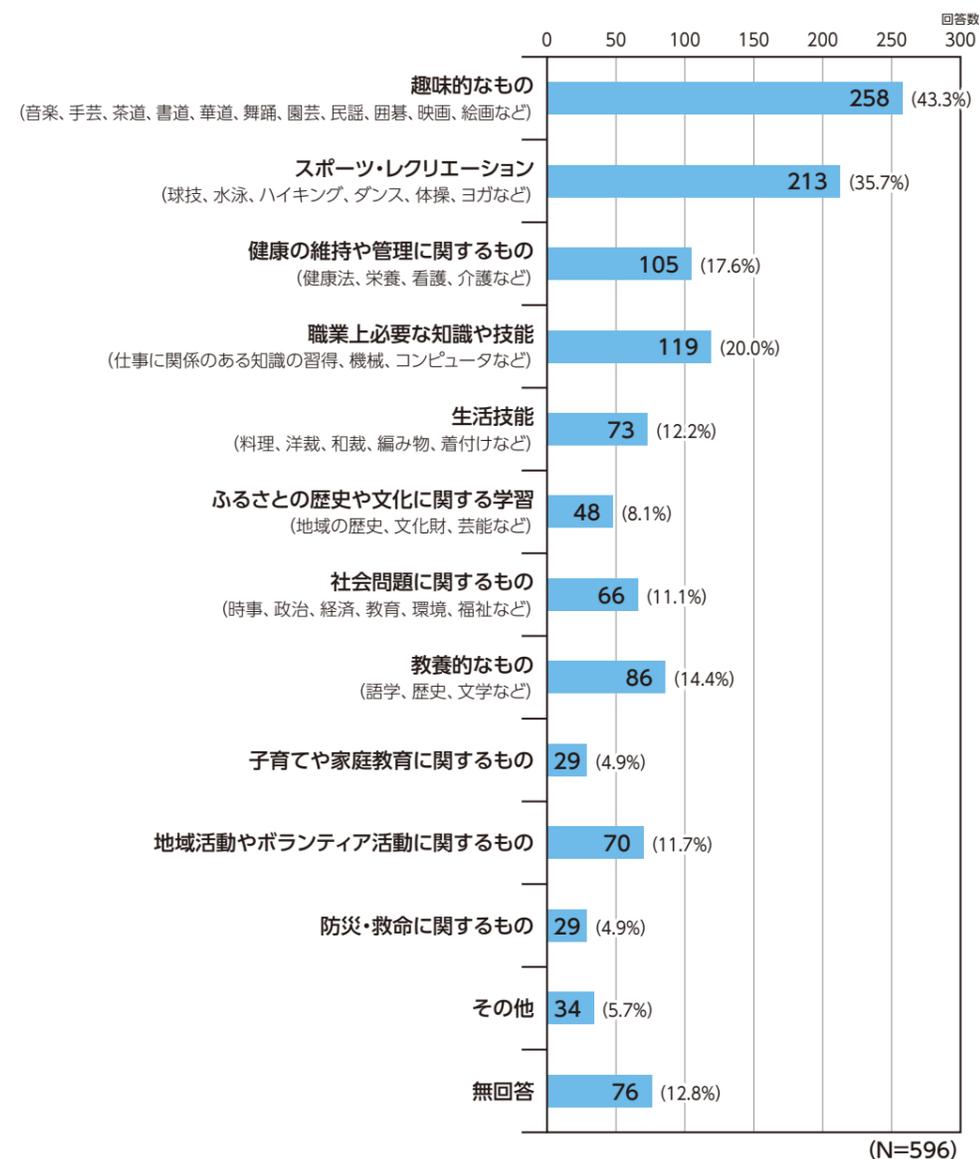
問2 あなたは、仕事や家事・学業のほかに、自ら知識・技術・教養を高めたり、身に付けたりする学習や趣味、グループ活動などを行っていますか。またはしたことがありますか。(1つだけ○)

- 回答者の43.0%が現在学習活動をしており、「以前はしていた」を合わせると、65.5%が学習活動経験者である。一方、学習活動をしていない回答者も、約3割に上っている。



問3 あなたが現在行っている生涯学習は、どのような内容のものですか。(いくつでも○)

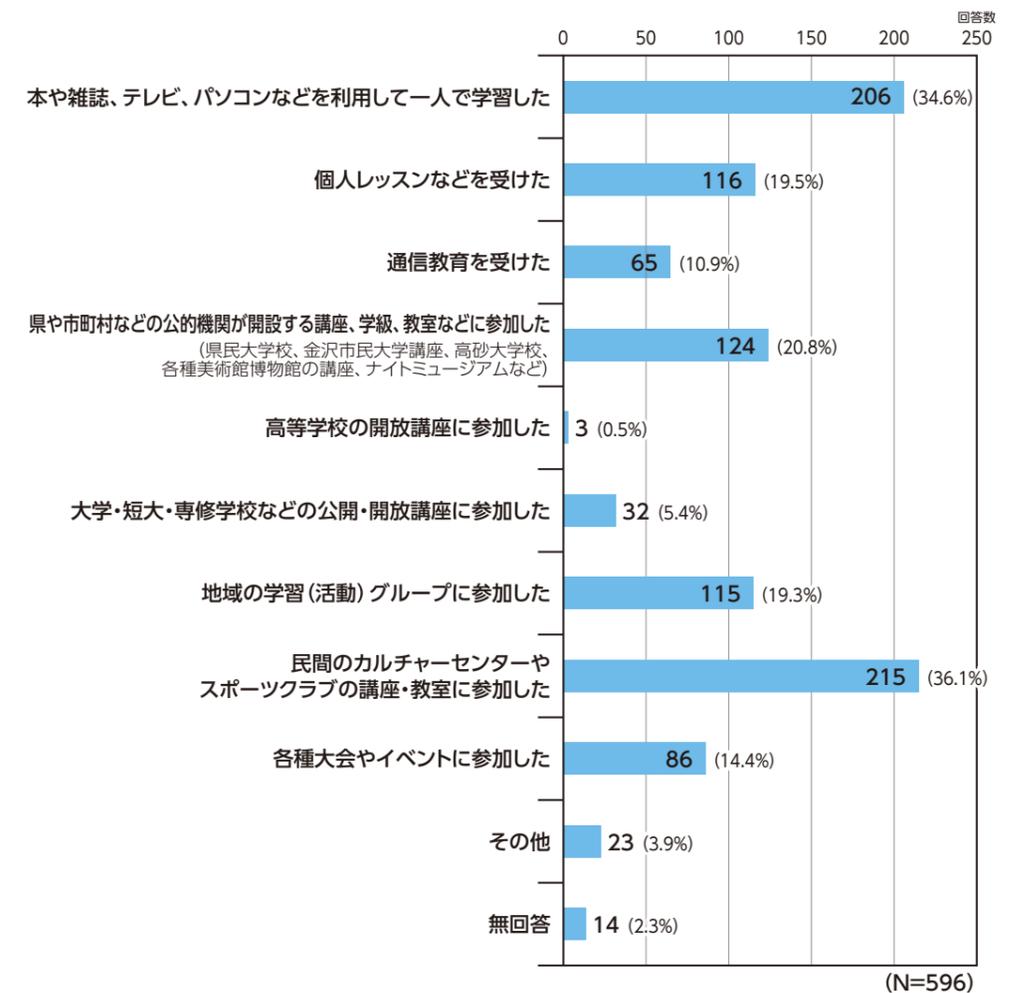
- 生涯学習活動を行っている、もしくは行ったことのある回答者596名が行っている学習活動は、「音楽、手芸、茶道などの趣味的なもの」(43.3%)がもっとも多く、次いで「スポーツやレクリエーション」(35.7%)が多い。
- 「職業上必要な知識や技能」に関する学習も20.0%になっている。



※ ()内の数字 (%) は、問2において、生涯学習活動を「している」、または「以前していたが今はしていない」と回答した者596名に占める割合

問4 主にどのような方法で学習しましたか。(いくつでも○)

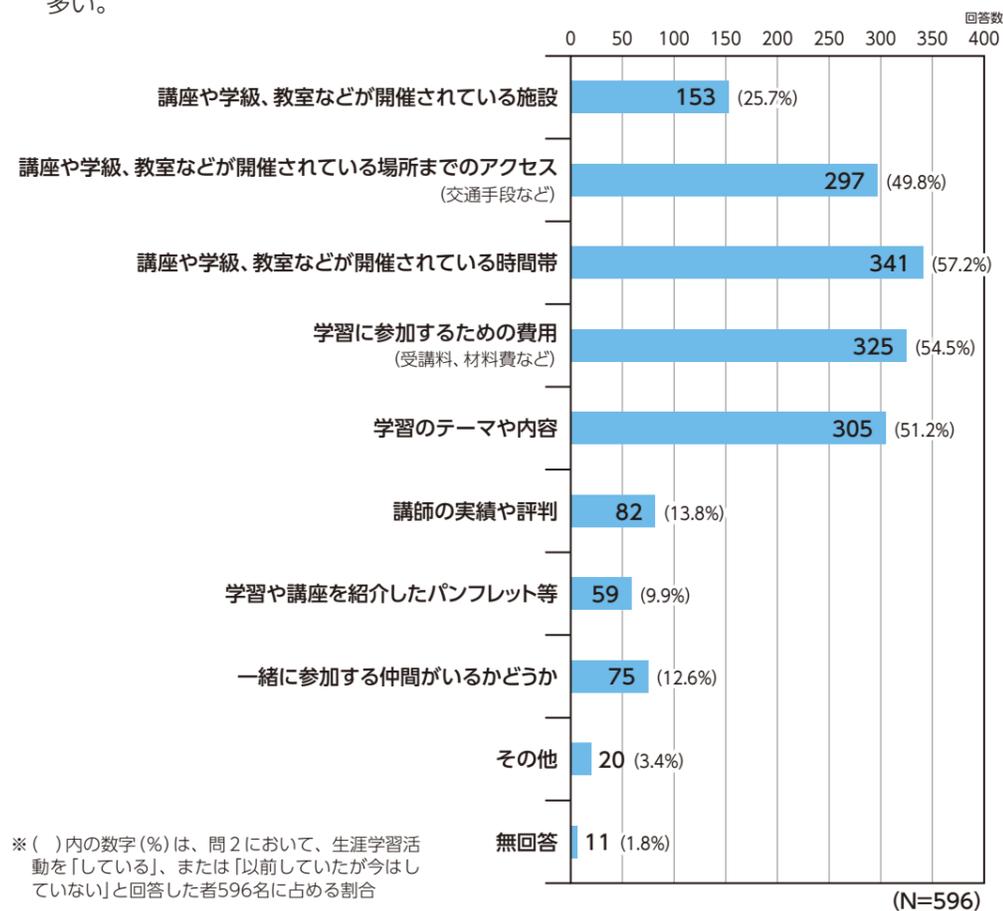
- 生涯学習活動を行っている、もしくは行ったことのある回答者596名の学習方法は、「民間のカルチャーセンターやスポーツクラブの講座・教室に参加した」(36.1%)がもっとも多く、次いで「本や雑誌、テレビ、パソコンなどを利用して一人で学習した」(34.6%)が多い。もっとも多くの学習者が、一人もしくは民間で学習活動をしていることがわかる。
- 一方、公的機関が開設する講座や教室に参加した学習者は約2割(20.8%)に、大学などの公開・開放講座も5.4%、高等学校の開放講座も0.5%と低く、公共機関が開催する学習機会への参加は、一人もしくは民間での学習活動に比べて低い値を示している。



※ ()内の数字 (%) は、問2において、生涯学習活動を「している」、または「以前していたが今はしていない」と回答した者596名に占める割合

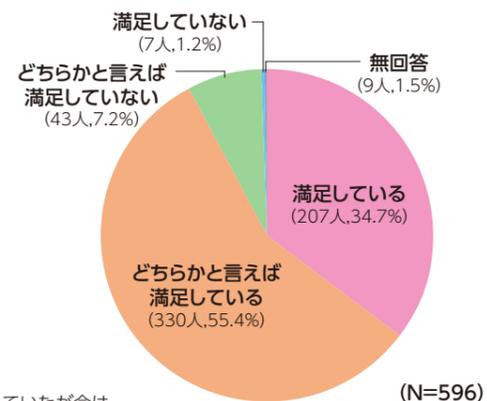
問5 あなたが学習や講座を選ぶとき決め手となる主なポイントは何ですか。(いくつでも○)

- 生涯学習活動を行っている、もしくは行ったことのある回答者596名の学習や講座を選ぶポイントは、「講座や学級、教室などが開催されている時間帯」がもっとも多く57.2%を占める。次いで「学習に参加するための費用」(54.5%)、「学習のテーマや内容」(51.2%)、「講座や学級、教室などが開催されている場所までのアクセス」(49.8%)が多い。



問6 これまでに行った生涯学習の満足度を教えてください。(1つだけ○)

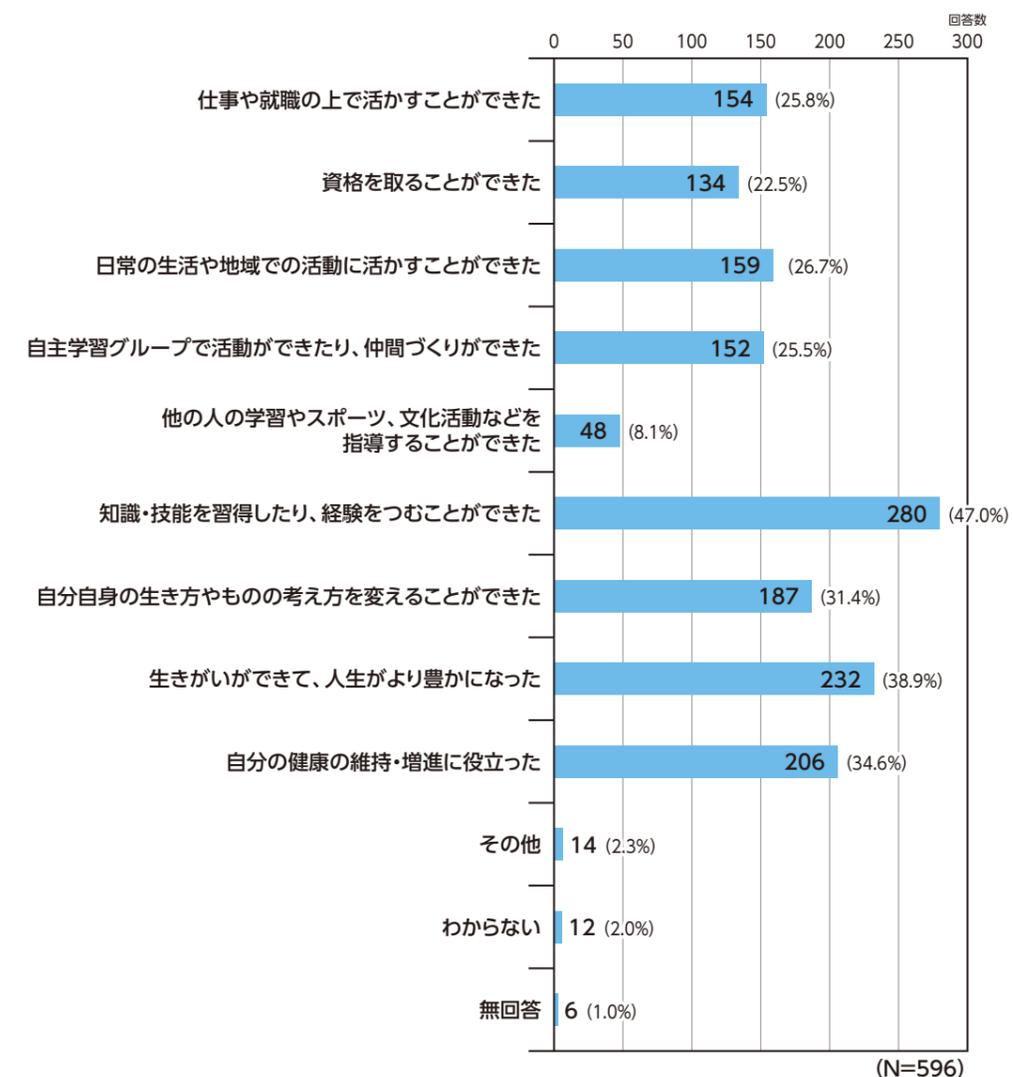
- 生涯学習活動を行っている、もしくは行ったことのある回答者596名の生涯学習の満足度は、「満足している」(34.7%)と「どちらかと言えば満足している」(55.4%)を合わせて9割が満足している。



※問2において、生涯学習活動を「している」、または「以前していたが今はしていない」と回答した者596名が対象

問7 あなたは、学習活動をして良かったと思うことは何ですか。(いくつでも○)

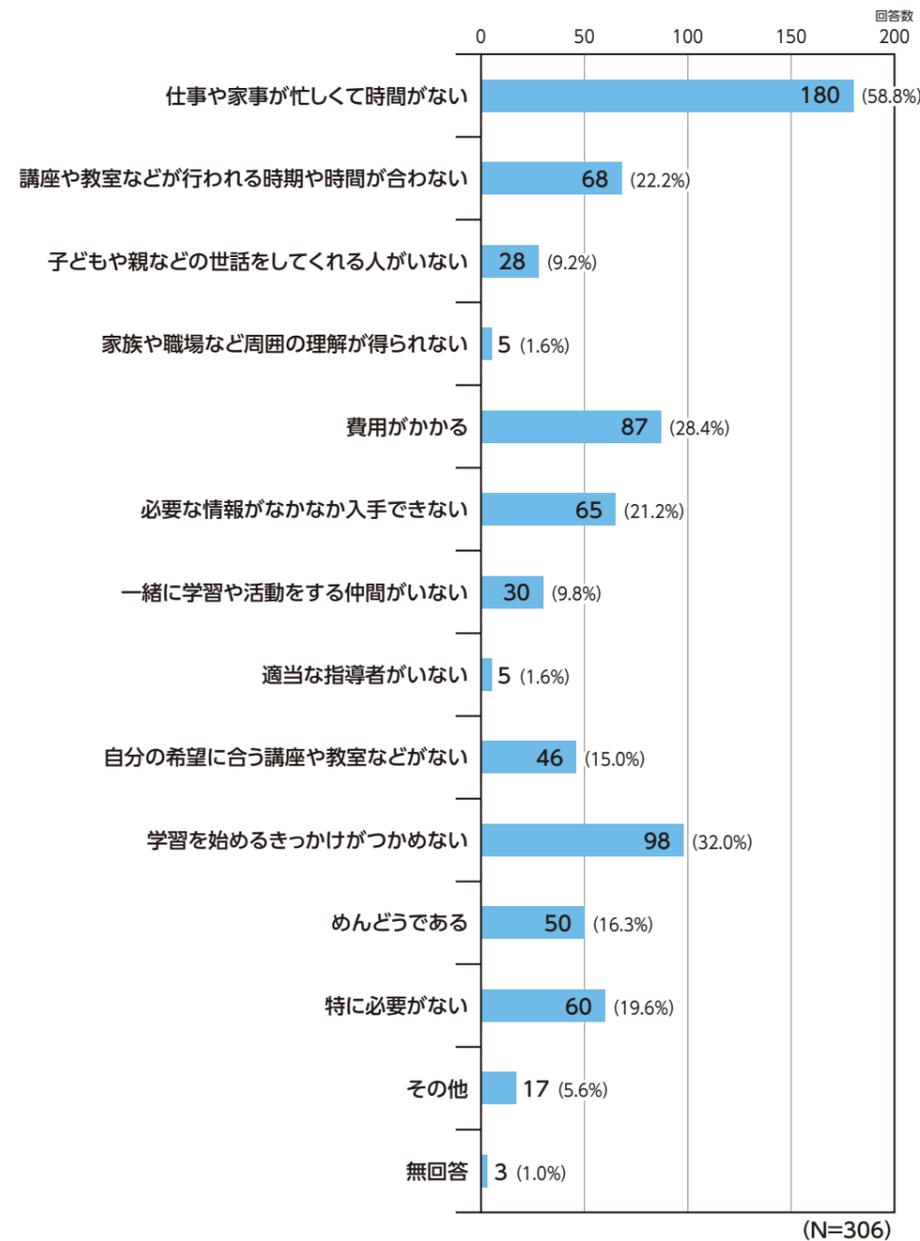
- 生涯学習活動を行っている、もしくは行ったことのある回答者596名が学習活動を通じて得たものは、「知識・技能を習得したり、経験をつむことができた」(47.0%)がもっとも多く、次いで、「生きがいが出て、人生がより豊かになった」(38.9%)、「自分の健康の維持・増進に役立った」(34.6%)という回答が多かった。
- キャリアやスキルアップといった直接的な成果と、「生きがい」や「健康の維持・増進」という人生や生活の質に関わる価値を成果として挙げる回答が多く、学習活動の価値の2つの側面が浮き彫りになっている。



※ ()内の数字 (%)は、問2において、生涯学習活動を「している」、または「以前していたが今はしていない」と回答した者596名に占める割合

問8 問2で「3.これまでしたことがない」とお答えになった方にお尋ねします。
それはどうしてですか。(いくつでも○)

- 生涯学習活動をこれまでしたことがない回答者306名が、学習活動を行わない理由のうちもっとも多い理由は、「仕事や家事が忙しくて時間がない」(58.8%)である。次いで、「学習を始めるきっかけがつかめない」(32.0%)、「費用がかかる」(28.4%)が多い。

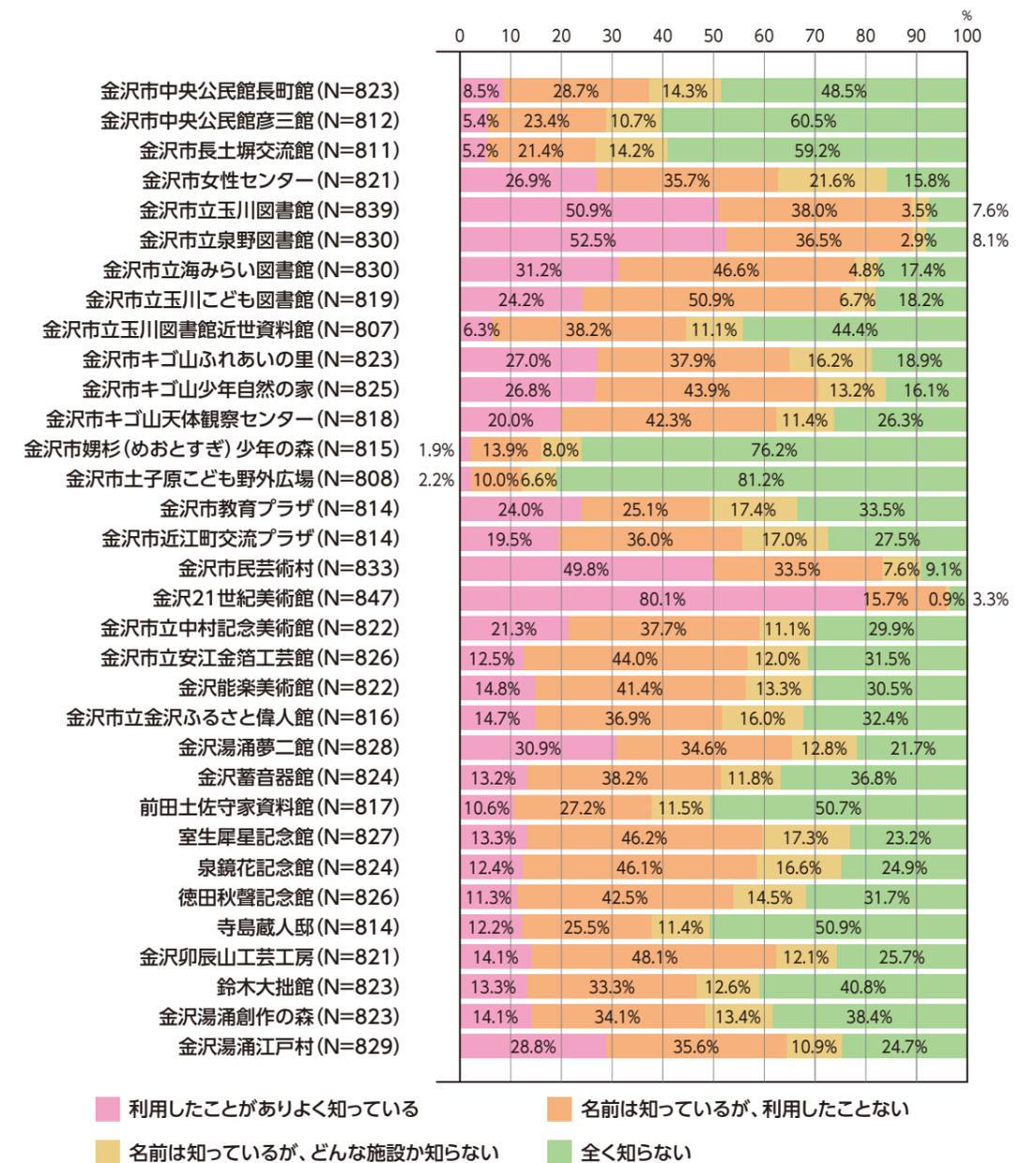


※()内の数字(%)は、問2において、生涯学習活動をH26は「これまでしたことがない」と回答した者306名に占める割合

② 生涯学習の取り組みについて

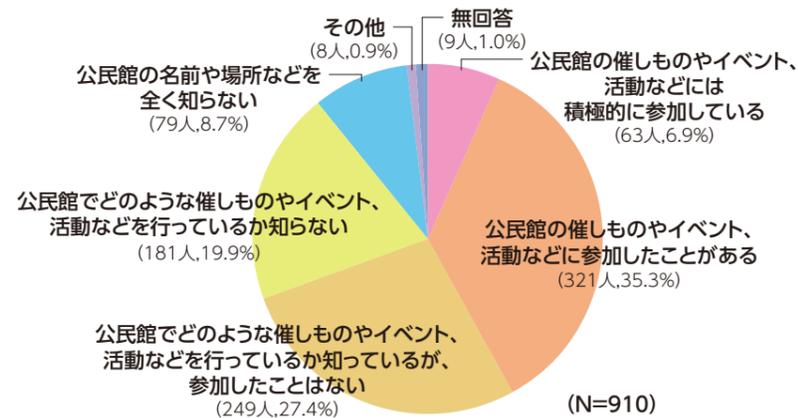
問9 金沢市の次の生涯学習施設等について、あなたは利用したことがありますか。

- 金沢21世紀美術館の利用度や認知度がもっとも高く80.1%であり、金沢市立泉野図書館(52.5%)、金沢市立玉川図書館(50.9%)、金沢市民芸術村(49.8%)がそれに続く。
- 金沢市女性センターや金沢市立海みらい図書館、キゴ山の体験施設(ふれあいの里、少年自然の家)、金沢湯涌夢二館、金沢湯涌江戸村の利用度や認知度も比較的高い。



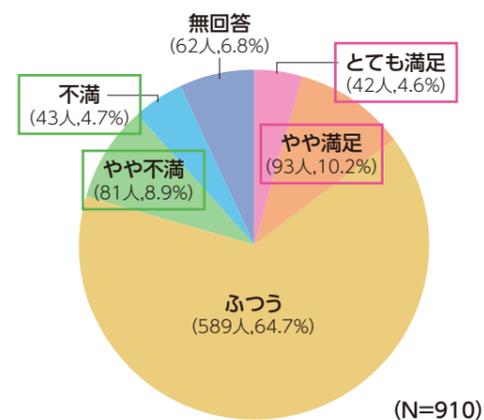
問10 あなたがお住まいの地区の公民館について、あなたはどのくらいご存じですか。(1つだけ○)

- 公民館については、「公民館の活動に参加したことがある」がもっとも多く35.3%に上った。しかし、「公民館の活動などを知っているが、参加したことがない」も約3割(27.4%)である。公民館活動に積極的に参加していると答えた回答者は、6.9%にとどまった。
- また、公民館の活動について知らない(19.9%)、公民館の名前や場所など全く知らない(8.7%)を合わせると約3割である。



問11 あなたのお住まいの地区の公民館について、あなたはどのように思いますか。(1つだけ○)

- 「とても満足」「やや満足」は合わせて14.8%、「やや不満」「不満」は合わせて13.6%とほぼ同率であった。「ふつう」と答えた回答者がもっとも多く、約6割(64.7%)に上った。
- 満足の対象は、「活動内容」(74.1%)であり、不満の対象は「情報提供」(55.6%)がもっとも多かった。



主に何に対して不満か(いくつでも○)

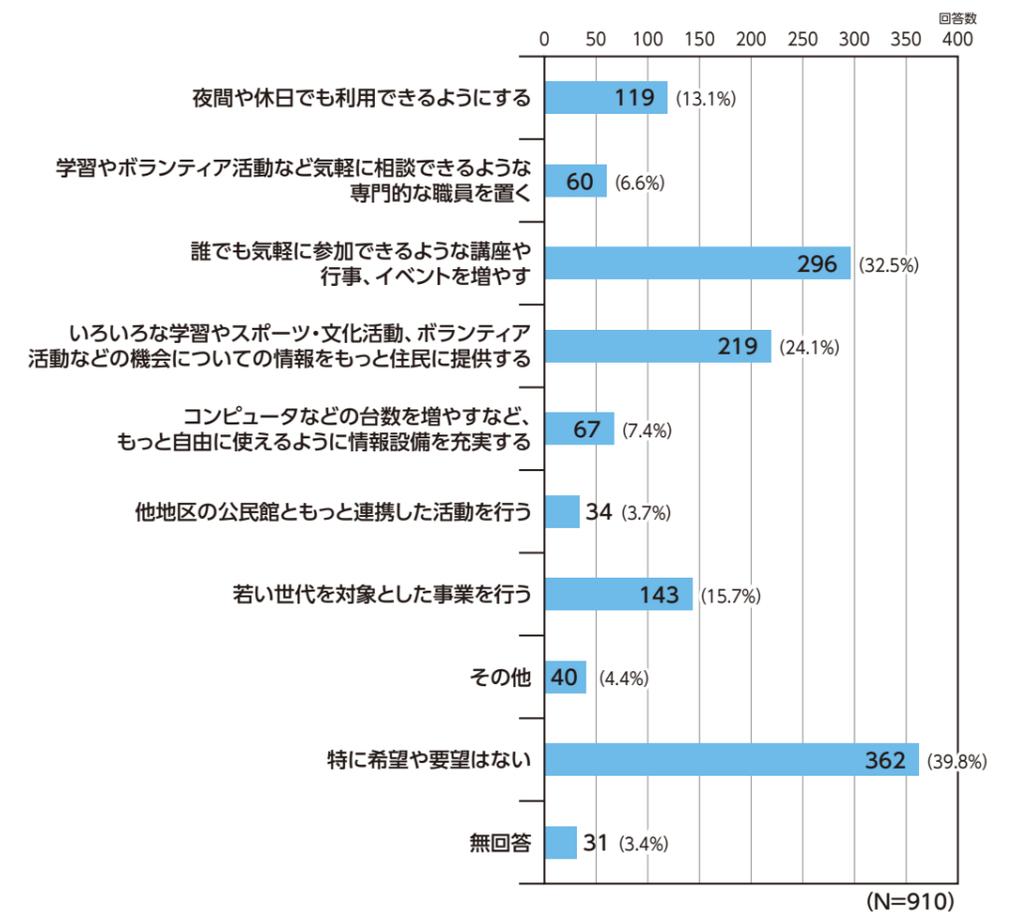
不満の対象	回答者数	割合
設備	27	21.8%
情報提供	69	55.6%
活動内容	65	52.4%
雰囲気	39	31.5%
その他	20	16.1%
無回答	1	0.8%

主に何に対して満足か(いくつでも○)

満足の対象	回答者数	割合
設備	31	23.0%
情報提供	60	44.4%
活動内容	100	74.1%
雰囲気	52	38.5%
その他	3	2.2%
無回答	2	1.5%

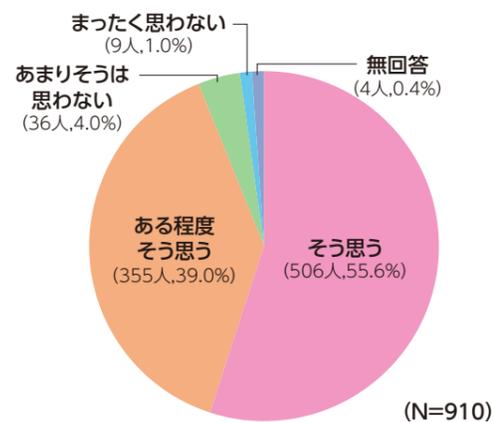
問12 地区の公民館について、希望や要望はありますか。(いくつでも○)

- 地区の公民館に対する要望は、「誰でも気軽に参加できるような講座や行事、イベントを増やす」(32.5%)や「いろいろな学習やスポーツ・文化活動、ボランティア活動などの機会についての情報をもっと住民に提供する」(24.1%)が多かった。
- 一方、「特に希望や要望はない」との回答がもっとも多く、約4割(39.8%)に上っている。



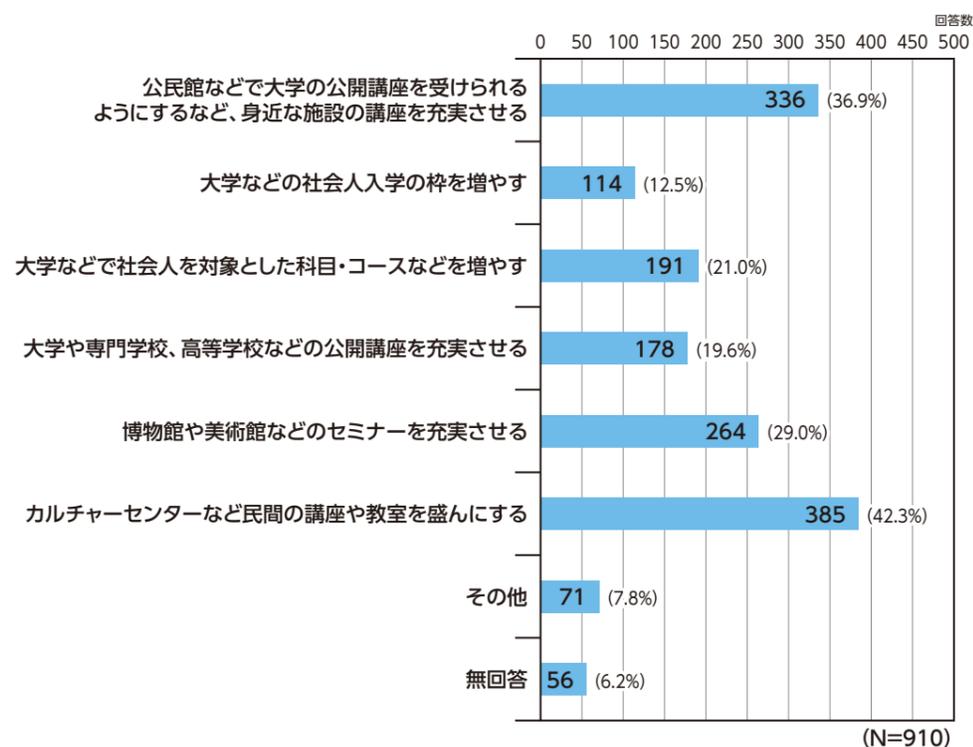
問13 あなたは、これからの社会は、学校で学んだ後も、生涯にわたって新しい知識や技能を学ぶことが大切になると感じますか。(1つだけ○)

- 「そう思う」(55.6%)、「ある程度そう思う」(39.0%)を合わせ、94.6%の回答者が、生涯にわたって新しい知識や技能を学ぶことの大切さを感じている。



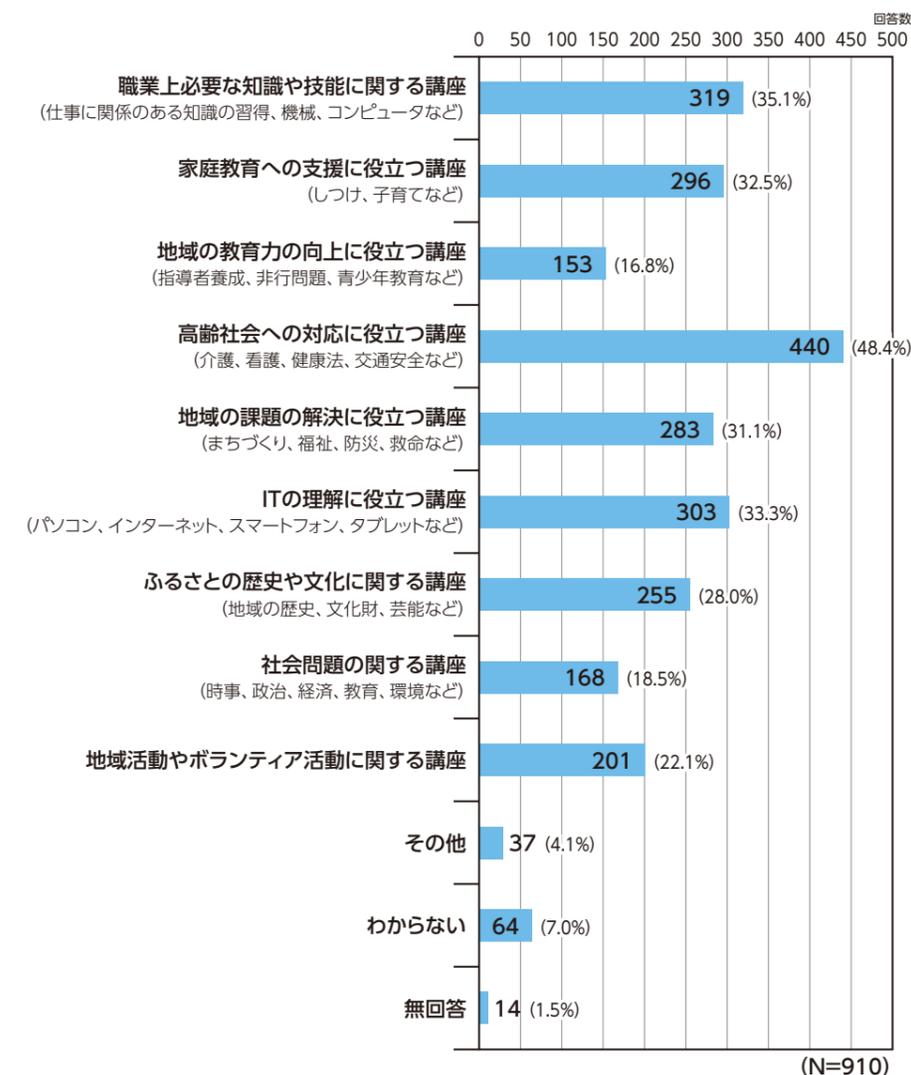
問14 どのような生涯学習の機会が増えればよいと思いますか。(いくつでも○)

- どのような学習機会が増えればよいと思うかとの問いに対しては、「カルチャーセンターなど民間の講座や教室を盛んにする」がもっとも多い(42.3%)。次いで、「公民館などで大学の公開講座を受けられるようにするなど、身近な施設の講座を充実させる」(36.9%)、「博物館や美術館などのセミナーを充実させる」(29.0%)が多い。



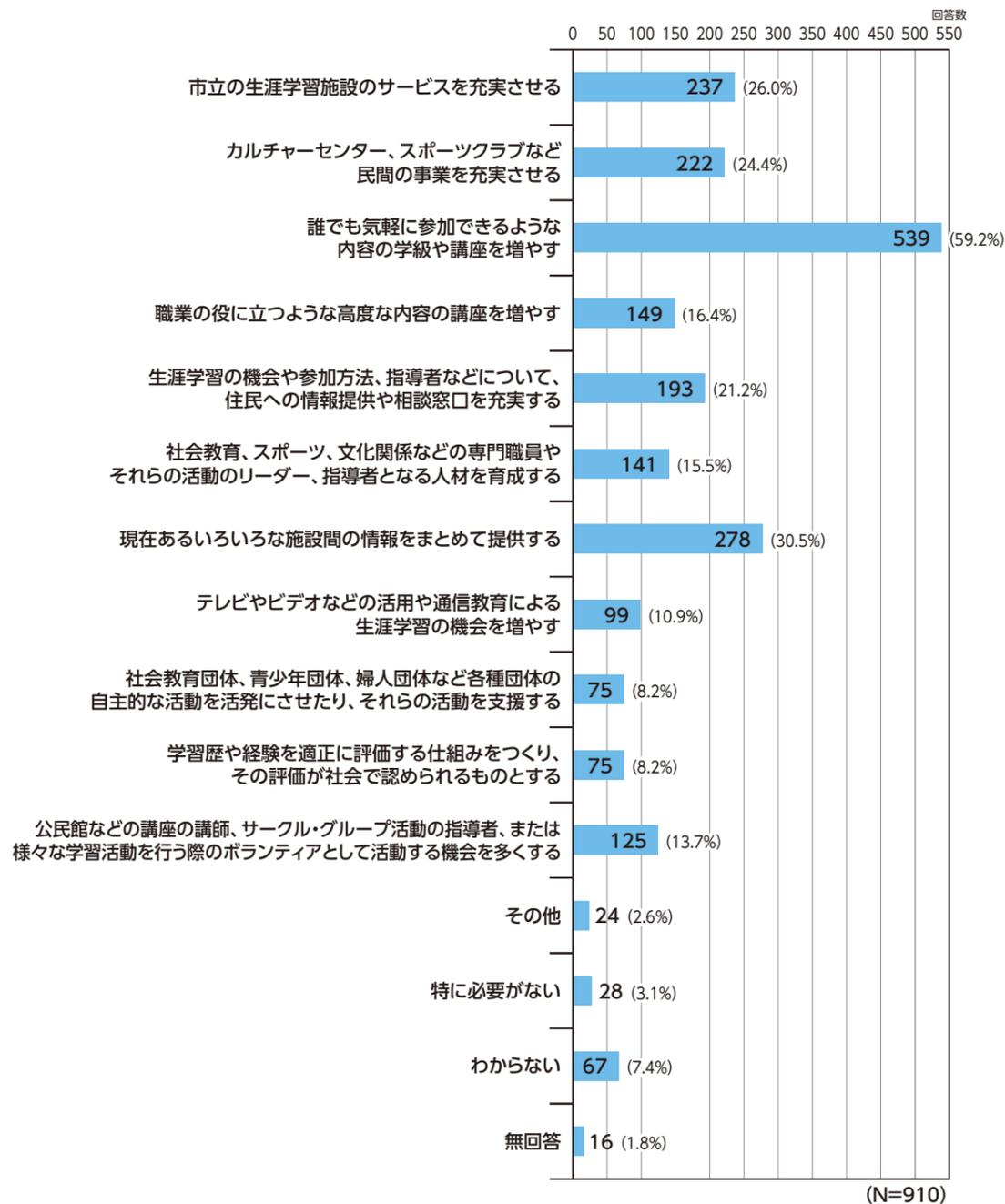
問15 今後、どのような内容の生涯学習に関する講座が必要だと思いますか。(いくつでも○)

- 今後必要な生涯学習講座は、「高齢社会への対応に役立つ講座」がもっとも多い(48.4%)。少子高齢化社会の到来に向けた対応を、生涯学習講座の内容にも求めていることがいえる。
- 次いで「職業上必要な知識や技能に関する講座」(35.1%)や「ITの理解に役立つ講座」(33.3%)、「家庭教育への支援に役立つ講座」(32.5%)が多い。



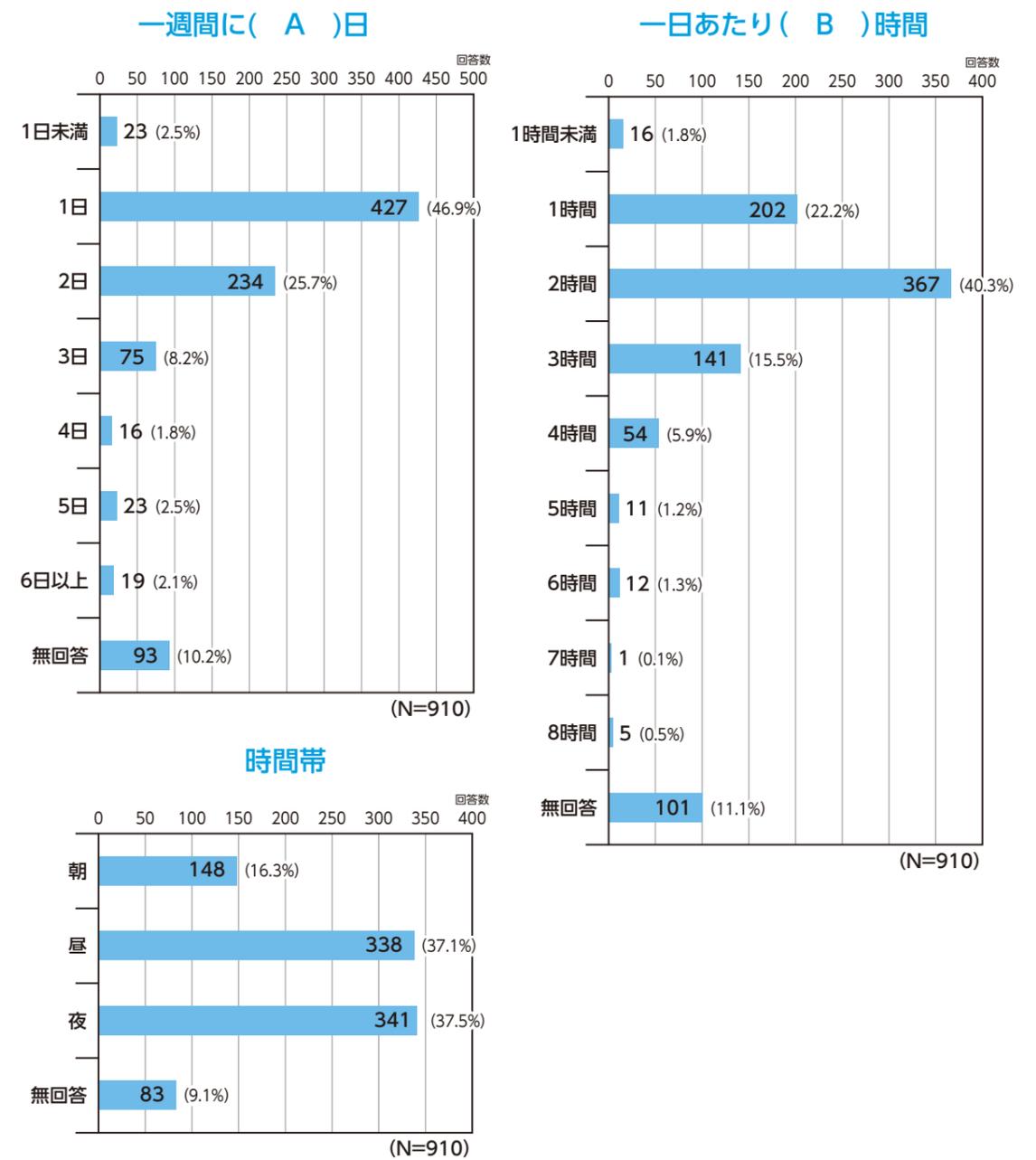
問16 今後、金沢市民の生涯学習活動をますます充実したものとしていくためには、どのような施策が必要だと思いますか。(いくつでも○)

- 金沢市の施策として求められているものは、「誰でも気軽に参加できるような内容の学級や講座を増やす」ことがもっとも多く59.2%であった。次いで、「現在あるいろいろな施設間の情報をまとめて提供する」が多く(30.5%)、「市立の生涯学習施設のサービスを充実させる」(26.0%)、「カルチャーセンター、スポーツクラブなど民間の事業を充実させる」(24.4%)が多い。



問17 あなたが、生涯学習等のために使える自由時間はどれくらいですか。数字を入れてください。(日数・時間の両方について記入してください) また、その主な時間帯はどれですか。

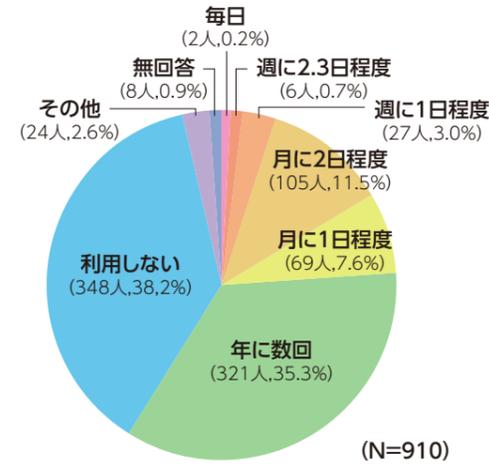
- 生涯学習等のために使える時間は、一週間に1日が46.9%と最も多く、2日が25.7%とそれに次ぐ。1日あたりの時間は、2時間が40.3%と最も多く、次いで1時間が22.2%と多い。
- また、その主な時間帯は、夜(37.5%)および昼(37.1%)が、ほぼ同じ回答者数であった。朝は回答者の2割弱にとどまっている。



③ 金沢市図書館利用について

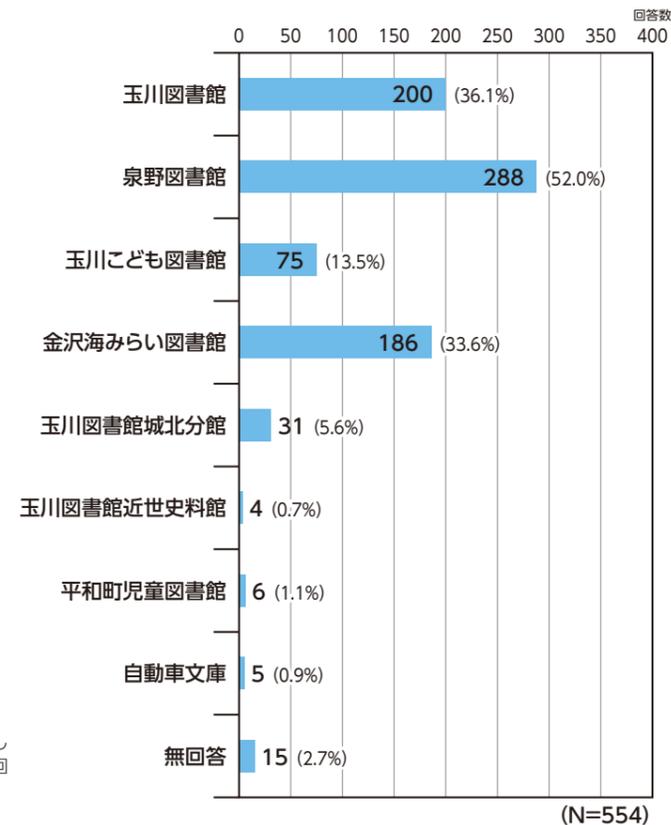
問18 あなたは図書館をどの程度利用されていますか。(1つだけ○)

- 図書館利用者の利用頻度でもっとも多いのは年に数回(35.3%)であり、次いで月に2日程度(11.5%)、月に1日程度(7.6%)である。
- また、図書館利用頻度が毎日、週に2、3日程度、週に1日程度を合わせて数%にとどまる。
- なお、図書館を利用しないのは約4割(38.2%)に上っている。



問19 図書館を利用する方のみお答えください。 あなたが利用する図書館はどちらですか。(いくつでも○)

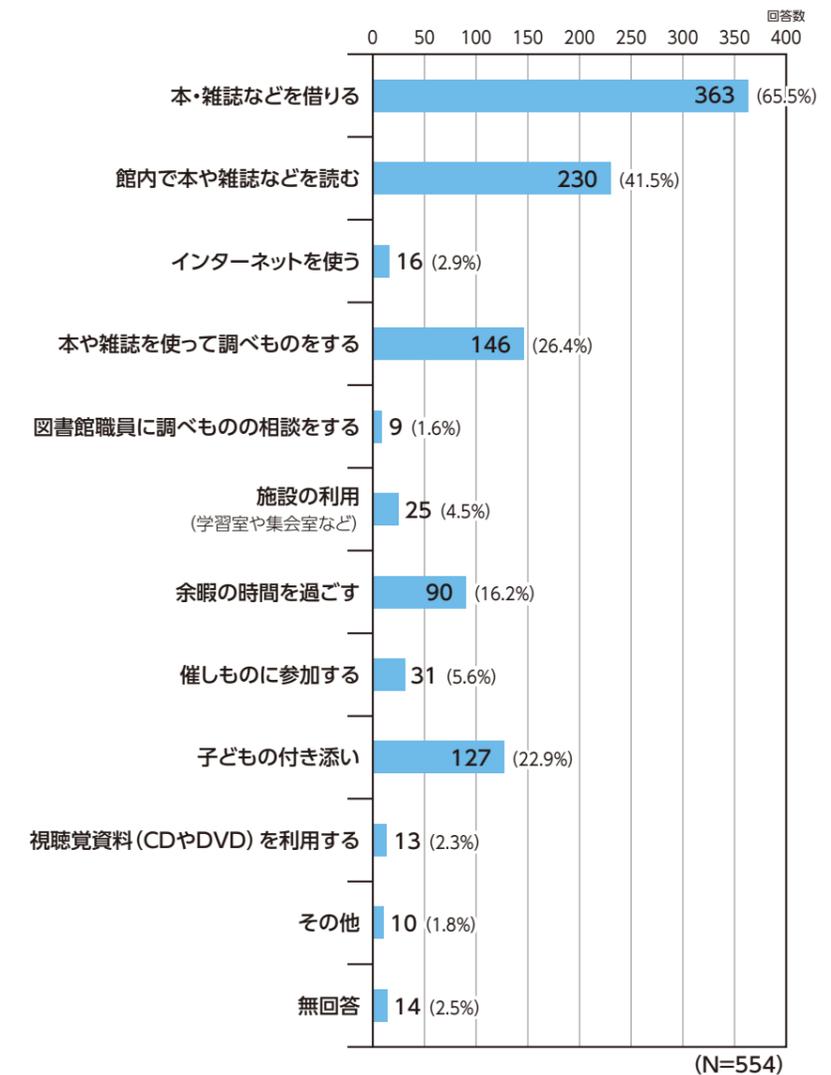
- 図書館利用者の利用図書館でもっとも多いのは泉野図書館(52.0%)である。
- 次いで玉川図書館(36.1%)、金沢海みらい図書館(33.6%)である。



※問18において、図書館を「利用しない」と回答した者、または無回答の者を除いた554名が対象

問20 図書館を利用する方のみお答えください。 図書館を利用している目的は何ですか。(いくつでも○)

- 図書館利用者の利用目的でもっとも多いのは「本・雑誌などを借りる」(65.5%)である。
- 次いで「館内で本や雑誌などを読む」(41.5%)、「本や雑誌を使って調べものをする」(26.4%)である。
- 「子どもの付き添い」(22.9%)も高い割合である。



※問18において、図書館を「利用しない」と回答した者、または無回答の者を除いた554名が対象

4

金沢市生涯学習振興基本計画策定の経緯

(1) 策定の経緯

開催・実施時期	検討経緯	検討内容
平成27年1月29日	平成26年度 第1回社会教育委員会議	○市民ニーズ調査結果報告 ○基本理念
平成27年2月27日	第2回社会教育委員会議	○体系 ○基本理念 ○めざす学びの姿 ○基本的方向性
平成27年3月24日	第3回社会教育委員会議	○基本施策の考え方
平成27年4月21日	平成27年度 第1回社会教育委員会議	○基本施策の考え方 ○骨子素案
平成27年7月16日	第2回社会教育委員会議	○骨子案
平成27年7月22日 ～平成27年8月20日	パブリックコメントの募集	
平成27年9月16日	第3回社会教育委員会議	○パブリックコメント結果報告 ○最終計画案
平成27年9月30日	定例教育委員会議	○最終案の審議・決定

(2) 社会教育委員名簿(敬称略)

議長	関戸 正彦	金沢市公民館連合会会長
委員	元尾 文二 (前任)	金沢市中学校長会会長
	// 大浦 正 (後任)	//
	// 能木場由紀子	金沢市校下婦人会連絡協議会会長
	// 竹口 雄治	金沢市青年団協議会会長
	// 正木 明	金沢市子ども会連合会長
	// 北村 彰英 (前任)	金沢市 PTA 協議会会長
	// 小西 宏明 (後任)	//
	// 米沢 寛	金沢市体育協会会長
	// 古田 紀美代	公募委員
	// 石黒 佳恵	公募委員
	// 中島 秀雄	学識経験者 (会社経営)
	// 澁谷 良穂	学識経験者 (金沢医科大学一般教育機構長・教授)
	// 桑村 佐和子	学識経験者 (金沢美術工芸大学教授・教育学)

(3) 策定アドバイザー(敬称略)

浅野 秀重	金沢大学地域連携推進センター教授
-------	------------------



金沢市生涯学習振興基本計画

策 定：平成27年 9月

発 行：平成27年11月

発行者：金沢市教育委員会

